

当初予算説明資料

議案第 3 号 令和 6 年度喜多方市一般会計予算

喜多方市

予算説明資料目次

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
1	国への職員派遣等 【わくわく】	3,660	国へ職員を派遣することにより、スピード感のある課題解決を進め、本市に有益な連携を深めるとともに人材育成を図る。	総務課
2	職員自主研修事業 【わくわく】	365	職員自らの提案により、研修を受講することで挑戦する意識・意欲を醸成するとともに、政策形成能力の向上を図る。	総務課
3	桜の里整備事業 【地域発展】	1,243	大規模な除草等を実施し、次年度以降の地域住民等による桜の里維持管理に資することで、桜を通じた美しいふるさとづくりや、熱塩加納町出身者との交流の継続を図ることを目的とする。	財政課(熱塩加納)
4	雷神山花の森づくり整備事業 【地域発展】	600	雷神山は、地域が一体となり、花木等を植栽し周辺にある観光施設や地域資源と組み合わせた魅力あふれる観光交流エリアとなるよう、雷神山植栽地内にある施設整備の充実を図る。	財政課(高郷)
5	本庁舎管理DX推進システム構築事業 【わくわく】	434	最終退庁届のシステム化、巡視記録や引継ぎ事項等のデータ化をすることで、職員および宿直員の負担軽減やペーパーレス化を図り、適正な庁舎管理に資する。	財政課
6	市有財産管理等GISシステム導入事業 【わくわく】	240	市有財産の適正な管理や業務の効率化、市民サービスの向上を図るためGISシステムを導入する。	財政課
7	スマート行政推進事業 【わくわく】	3,037	デジタル技術を活用して内部業務の効率化を行うとともに、「喜多方フリーWi-Fi」を整備して、市民や来訪者の利便性を図る。	情報政策課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
8	協働のまちづくり推進事業 【わくわく】	13,447	自治基本条例の理念に基づき、行政区等が自主的、主体的に企画、実施する公益性のあるまちづくり事業を支援し、協働によるまちづくりの推進を図る。	地域振興課
9	ふるさと創生事業 【総合戦略】	5,500	市民が自ら考え自ら実践する地域づくりを推進するため、ふるさとの活性化に寄与するイベントや地域のにぎわいを創出するために必要な備品の整備を支援する。	地域振興課
10	外国人受入環境整備(一元的相談窓口設置)事業 【わくわく】	6,000	本市在留外国人からの雇用、医療、福祉、子育て等の生活に係る相談に対応するため、ワンストップの相談窓口を設置する。	企画調整課
11	宿遷市友好都市交流事業 【わくわく】	4,452	中国宿遷市との友好都市協定締結を踏まえ、市民レベルでの交流促進を図るため、各種事業を実施する。	企画調整課
12	「デジタル・リアルで触れる」喜(び)多(い)方シティプロモーション事業 【総合戦略】	15,083	継続的な市内経済の活性化および市の財源充実のため、若い世代をターゲットに、観光交流や移住定住等を始めとしたプロモーションを実施する。	企画調整課
13	「喜多方地方定住自立圏」移住定住促進事業 【わくわく】	96	喜多方地方定住自立圏を構成する本市、北塩原村及び西会津町が連携し移住希望者に対する情報発信を強化することで、移住・定住の促進を図る。	地域振興課
14	移住・定住促進事業 【総合戦略】	19,427	移住希望者に向けた情報発信、本市での暮らしを体験できる支援制度および移住者の住宅取得負担軽減のための補助制度等により、本市への移住・定住の促進を図る。	地域振興課
15	多世代同居住宅取得支援事業 【総合戦略】	6,200	世代間の支え合いによる持続的な地域コミュニティーの構築に資するため、市内で新築又は中古の住宅を取得し多世代で同居する若者に、その費用の一部を補助する。	地域振興課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
16	サテライトオフィス運営事業 【わくわく】	2,593	本市への移住・定住、さらには地元企業との協業、地域課題解決、若者の雇用等に繋げるため、ポストコロナ時代を見据えたサテライトオフィスを運営し企業誘致を行う。	地域振興課
17	市民活動団体等人材育成事業 【わくわく】	500	市民活動団体等の人材育成および活動の活性化を図るため、研修会等への参加および研修会等の実施に要する経費の一部を補助する。	企画調整課
18	運転免許証自主返納者支援事業	4,550	運転免許証自主返納の促進及び高齢運転者の事故減少を図るため、免許証を自主返納した高齢者に対し、予約型乗合交通の回数券又はタクシー助成券を交付し、不便の軽減を図る。	危機管理課
19	コンビニ交付サービス事業	796	マイナンバーカード(個人番号カード)を使用して、コンビニエンスストアの多目的複写機(キオスク端末)から各種証明書を交付し、市民サービスの向上を図る。	税務課
20	コンビニ交付サービス事業	7,379	マイナンバーカード(個人番号カード)を使用して、コンビニエンスストアの多目的複写機(キオスク端末)から各種証明書を交付し、市民サービスの向上を図る。	市民課
21	ユースプレイス自立支援事業 【わくわく】	3,278	ひきこもりやニートなどの困難を抱える者に対し、居場所を設置し、能力の向上につながる企画への参加により、社会性を身につける機会を提供し、就労の意欲を高めて自立を促進する。	社会福祉課
22	介護職員養成・就労定着化事業(介護パワーアップ事業) 【総合戦略】	6,886	不足する介護職員を養成し、市内介護事業所への就職・定着を目的とする。	高齢福祉課
23	私立保育施設保育士等処遇改善事業 【総合戦略】	16,850	保育士の人材確保対策を推進し、待機児童の解消を図るため、保育士等の処遇改善として、市内の認可保育所等(施設型給付又は地域型保育給付を受ける事業所)に対し補助金を交付する。	こども課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
24	小学校入学祝金支給事業 【総合戦略】	16,386	子育て世帯が安心して子どもを育てることができるよう、小学校入学時の経済負担の軽減を図る。	こども課
25	多子世帯保育料軽減事業 【総合戦略】	11,846	多子世帯における経済的負担の軽減を図るため、対象児童が保育施設等を利用した際の保育料を納付している保護者に対し補助金を交付し、子育てを支援することを目的とする。	こども課
26	ファミリーサポートセンター利用助成事業 【総合戦略】	353	ファミリーサポートは、会員登録をしている依頼会員と、提供会員を調整して、提供会員宅等で一時預りができる事業。未就学児に対する利用料を助成することで負担軽減を図る。	こども課
27	少子化対策結婚支援事業 【総合戦略】	648	市内に住む若い世代が希望どおりに異性と出会い、結婚することができるように支援する。 ①婚活専用HP管理運営 ②補助金(婚活イベント補助、世話やき人会)の交付	こども課
28	結婚新生活支援事業 【総合戦略】	14,500	結婚に伴う新生活を経済的に支援するため、新婚世帯に住宅取得や貸借、引越費用の補助を行う。 結婚の希望を叶えるため県のマッチングシステム「はぴ福なび」の登録助成を行う。	こども課
29	子どもの生活・学習支援事業 【わくわく】	6,363	ひとり親家庭等の子どもの特有の課題に対応し、貧困の連鎖を防止する観点から、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供を行うことで生活向上を図る。	こども課
30	屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」運営事業 【わくわく】	40,882	子どもたちの運動を通じた健全な発育と親子の交流を深めることなどを目的に、めぐぶらざで年間を通じた魅力あるイベントの開催や、安全・安心で快適な利用環境を提供する。	こども課
31	子どもの体力づくり・運動習慣定着推進事業 【わくわく】	462	子どもの健康管理と体力づくりへの意欲向上を図るため、屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」を利用する子どもたちを対象に体組成測定を実施する。	こども課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
32	m(めご)ポイントチャレンジ実践事業 【わくわく】	4,332	めごぶらざの利用促進を図るとともに、市内商店での消費活動を増やすため「mポイント事業」を実施する。また、子どもの望ましい食への理解を深めるため、栄養相談を実施する。	こども課
33	アイデミきたかた魅力発信事業 【わくわく】	2,138	アイデミきたかたの利用促進のため、施設の魅力を最大限に活用し、地域と連携した子育て支援のための様々な取り組みを実施する。	こども課
34	医師・看護師確保事業支援補助金 【わくわく】	1,000	医師および看護師を確保するため、市内の医療機関に新たに雇用された者を対象に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。	保健課
35	看護職就学・就労支援事業給付金 【総合戦略】	1,700	看護人材の育成と地元定着化の促進を図るため、喜多方准看護高等専修学校の入学者・卒業者を対象に支援金を支給する。	保健課
36	医師確保支援事業補助金 【わくわく】	9,600	市内の医療体制を維持するため、常勤医師として市内の入院施設のある病院・診療所に雇用された場合に予算の範囲内で補助金を交付する。	保健課
37	常勤医師応援事業補助金 【わくわく】	2,000	市内の医療体制を維持するため、常勤医師として市内の病院・診療所に勤務した場合に予算の範囲内で補助金を交付する。	保健課
38	オンライン診療支援事業 【わくわく】	733	中山間地域の診療手段の1つとして、遠隔地の患者と医師をビデオ通話機能でつなぐオンライン診療に取り組む医療機関と調剤薬局を支援する。	保健課
39	新型コロナウイルスワクチン接種事業	40,405	予防接種法に基づく定期予防接種を実施し、接種に要する費用を市が一部または全額負担することにより、経済的負担の軽減を図る。	保健課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
40	鳥獣害対策マップ事業 【わくわく】	561	有害鳥獣の様々な情報をICT技術を用いて Web サイト上に可視化することで、地域住民への情報共有や対策の効率化、データの蓄積と分析などの管理を行う。	市民生活課
41	野生獣被害対策事業 補助金	7,250	鳥獣による農作物及び生活環境に対する被害を防止し、有害鳥獣が出没しにくい集落環境を整備するため、補助金を交付する。	市民生活課
42	カーボンニュートラル 実現重点対策加速化 事業補助金 【わくわく】	132,436	二酸化炭素排出量の削減目標達成に向けた取組を加速させるため、屋根置き等自家消費型の太陽光発電設備の導入等を実施する市民、事業者に補助金を交付する。	市民生活課
43	自家消費型再生可能 エネルギー設備等設 置費補助金 【わくわく】	3,300	カーボンニュートラルの実現および高騰する原油価格対策のため自家消費型再生可能エネルギー設備等を設置する市民、事業者に補助金を交付する。	市民生活課
44	エネルギーの地産地 消、自立分散型エネ ルギーシステム推進事業 【わくわく】	3,000	カーボンニュートラル実現と本市から流出するエネルギー関連経費を軽減させるため、エネルギーの地産地消と災害に強いまちづくりに資するエネルギーシステムの構築を推進する。	市民生活課
45	フッ化物洗口事業 【わくわく】	4,809	本市の子どものむし歯有病者率に鑑み、より一層のむし歯予防対策の一環として、むし歯予防に効果の高い「フッ化物」による集団での洗口事業を実施する。	保健課
46	出産・子育て応援交付 金事業 【わくわく】	27,758	妊娠期から出産・子育てまで一貫して親身に相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実させる。	社会福祉課
47	浄化槽設置整備補助 事業	29,317	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置しようとする者に対し、その設置に要する経費について、補助金を交付する。	下水道課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
48	クリーンきたかた推進員事業	3,486	市民のごみの適正処理及び環境意識の普及啓発を推進するため、各行政区長の推薦により、地区に1名又は2名のクリーンきたかた推進員を配置する。	市民生活課
49	奨学金償還支援事業 【総合戦略】	3,136	奨学金の償還を支援することにより、若年層の市外流出の抑制及び市外からの流入を促進させ、市内への定着を図る。	商工課
50	担い手アクションサポート事業 【総合戦略】	1,500	足腰の強い農業構造の確立を図るため、多様な担い手の育成・確保や経営力向上に向けた支援とともに、担い手ネットワーク組織の活動を支援する。	農業振興課
51	園芸産地競争力強化事業 【総合戦略】	32,656	農業者の所得向上と競争力のある園芸産地の形成を図るため、本市の振興作物に位置付けられたアスパラガス、キュウリ、トマト、ミニトマト等の園芸作物の生産拡大と施設化を支援する。	農業振興課
52	きたかたの“農”を支える担い手支援事業 【総合戦略】	10,200	多様な担い手の育成・確保を図るため、集落営農等の組織化・法人化や機械の共同利用、担い手の収益力強化、有機資源の利活用や水稻品質向上に必要な農業用機械等の導入を支援する。	農業振興課
53	農畜産物ブランド化・販路拡大推進事業 【わくわく】	3,252	本市産農畜産物への風評払拭と消費拡大を図るため、首都圏等でのトップセールス、販売イベントの開催・参加、本市産農畜産物を取り扱う事業者との連携による情報発信等を実施する。	農業振興課
54	アグリチャレンジ支援事業 【総合戦略】	537	6次産業化等を推進するため、農林産物を活用した新商品の試作品づくり、販路開拓に向けた取組や農産加工・農家レストラン等のサービス創出に向けた施設等の整備を支援する。	農業振興課
55	きたかたの“農と食の交流”体験モニターツアー 【総合戦略】	4,637	原子力災害による風評払拭と農産物の消費拡大を図るため、本市産農産物を取り扱う卸業者と連携し、農と食の交流体験ができるモニターツアーを実施する。	農業振興課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
56	飼料価格高騰緊急特別対策事業	7,577	飼料価格高騰による影響を緩和するため、地域内における粗飼料の利用拡大や生産コストの削減に取り組む畜産農家を対象に購入した輸入粗飼料の数量に応じて交付金を交付する。	農業振興課
57	農業用井戸掘削事業補助金【わくわく】	400	渇水状況においても農作物の安定生産を図られるよう農業用水確保のための井戸掘削事業を行う、意欲ある農業者等を支援し、農作物被害等の防止を図る。	農山村振興課
58	「ナメコのふるさと喜多方」推進事業【わくわく】	1,789	市が主催するイベントにおけるワークショップなどを通して市民をはじめ広く啓発することで、「ナメコのふるさと喜多方」の認知度を高め、本市の豊かな農林畜産物の振興を図る。	農山村振興課
59	森林資源活用事業【わくわく】	94	森林資源の活用により、林業及び関連産業の循環型地域経済を構築し、林業の活性化、木質バイオマスエネルギーの有効活用、新たな産業の創出など地域経済の発展、雇用の拡大を図る。	農山村振興課
60	森林経営管理事業	36,983	適切な管理がされていない森林について、市が所有者の委託を受け、管理や意欲と能力のある林業経営者に再委託することで、林業経営の効率化と森林管理の適正化を一体的に促進する。	農山村振興課
61	企業誘致活動事業【わくわく】	1,773	企業誘致による安定した雇用の創出を図るため、首都圏等の企業に対し喜多方綾金工業団地等のPRと企業誘致活動を推進する。	商工課
62	中小企業者等防災対策事業【わくわく】	10,000	R4年8月の大雨により被災した立地企業が、今後も予想される災害への対応力を高め、持続的な操業、安定した経営環境・雇用の維持を図るため、防災対策の経費の一部を支援する。	商工課
63	制度資金信用保証料補助事業【わくわく】	10,000	中小企業者の借入に伴う金銭的負担を軽減することで資金繰りを支援し、経営基盤の安定化を図る。	商工課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
64	中心市街地商業活性化事業(空き店舗等利活用事業) 【総合戦略】	640	商店街の空き店舗等を活用して開業する者を支援することにより商店街の空洞化を抑制し、中心市街地の活性化を図る。	商工課
65	まちなか活性化イベント支援事業 【わくわく】	1,300	地域商工団体が実施する公益的なイベントを支援し、地域の活性化を図る。	商工課
66	あきない後継者育成確保事業 【総合戦略】	500	若手経営者の育成による後継者の確保と、将来を担う小中学生のあきないへの関心を高め、地元の仕事や商店街への理解を深めることにより、商業の担い手の育成・確保を図る。	商工課
67	あきない力向上支援事業 【わくわく】	1,200	販売力、集客力、店舗の魅力など、あきない力の向上に積極的に取り組む小規模事業者を支援する。	商工課
68	創業支援事業 【総合戦略】	3,930	喜多方市創業支援等事業計画に基づき、本市での開業を目指す創業希望者を多方面から支援する。	商工課
69	あきない賑わい創出事業(空き店舗対策) 【わくわく】	1,420	市内の空き店舗等の有効活用を図り、中心市街地の商店街の空洞化を抑制し、活力と魅力のある商店街づくりを推進する。	商工課
70	あきない人材育成事業 【わくわく】	100	市内の中小企業者の経営力等の向上や強化及び人材育成等を支援することを通して地域の活性化を図る。	商工課
71	「棚田といえば高郷」まちおこし事業 【総合戦略】	410	高郷町は、丘陵地帯で棚田が多く、磐梯山を望める風景と新たな観光資源を活用することにより、交流人口の拡大による地域活性化を目的として、棚田を生かした事業を展開する。	観光交流課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
72	塩川地域の特徴を活かした観光まちづくり推進事業 【地域発展】	2,483	塩川地域の特徴を活かした観光まちづくりを推進するため、商店街などで「のれん」を掲げるとともに、地域のシンボルである和舟の帆を新調し、観光誘客や地域活性化を図る。	観光交流課(塩川)
73	山都そば&観光物産まつり事業 【地域発展】	1,350	山都町の特産である「そば」を主体とした地域一体型のイベントを開催することにより、地域経済の活性化を図るとともに、地元産業の魅力を発信し、観光誘客の促進につなげる。	観光交流課(山都)
74	三ノ倉スキー場運営整備事業 【わくわく】	9,020	スキー場利用者が安全・快適に利用できるよう、電気設備点検や電動機更新など、リフトに係る計画的なメンテナンスを行う。	観光交流課
75	観光誘客拠点施設の活性化事業 【地域発展】	1,900	高郷町の観光誘客拠点であるふれあいランド高郷への誘客を促進する案内看板を更新することで、施設へのアクセス利便性を高め、更なる誘客及び収益の向上を図る。	観光交流課(高郷)
76	喜多方市教育旅行等誘致促進事業 【総合戦略】	6,997	首都圏の学校及び旅行会社等を対象に、本市への教育旅行誘致に向けたPR訪問や現地地下見に対する支援を行うことにより、グリーン・ツーリズムを中心とした教育旅行誘致を促進する。	観光交流課
77	きたかたで田舎体験やってみんべえ事業 【わくわく】	5,805	教育旅行で来市した学校の児童生徒等を対象に、宿泊助成やクーポン券の発行を行うことにより、本市への教育旅行誘致促進と市内飲食店等の利用促進による地域経済の活性化を図る。	観光交流課
78	日中線しだれ桜並木誘客促進事業 【わくわく】	30,230	しだれ桜並木を訪れる観光客の市内周遊促進のため、ライトアップの実施やパンフレット等によるPR、臨時駐車場の確保や交通渋滞緩和などの受入体制の整備を図る。	観光交流課
79	三ノ倉高原花畑事業 【総合戦略】	33,731	三ノ倉スキー場のオフシーズンを活用した花畑事業を行い、観光客の誘客を図り、交流人口など国内外から新しい人の流れを作り地場産業の振興、雇用の創出に資する。	観光交流課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
80	ひめさゆり保護育成事業 【地域発展】	957	個体数の減少が懸念されている市の花「ヒメサユリ」が自生するひめさゆり群生地において、個体数等の再調査や、盗掘対策をさらに強化するため、既存の入場規制ロープを更新する。	観光交流課(熱塩加納)
81	「ラーメンのまち喜多方」観光・物産PR事業 【わくわく】	8,349	「ラーメンのまち喜多方」の知名度を生かし、効果的な情報発信と、国内の観光物産展へ出展し、本市の魅力・安全・安心のPRを行い、ラーメンを核とした誘客促進と物産振興を図る。	観光交流課
82	「ラーメンのまち喜多方」振興事業 【わくわく】	2,068	ラーメン店や製麺業者等で構成する喜多方ラーメンブランドプロジェクトが行う喜多方ラーメンのブランド力向上・事業承継の仕組み作り等に資する取組を支援する。	観光交流課
83	地酒のまち喜多方推進事業 【わくわく】	900	本市の強みである「日本酒」と、様々な地域資源をつなげたイベントの開催など、滞在時間の延伸につながる取組に要する経費を支援する。	観光交流課
84	自転車による観光誘客促進事業 【わくわく】	240	本市における二次交通の手段の一つとして、環境負荷が少なく、誰もが気軽に利用できるレンタサイクルの導入に要する経費を支援する。	観光交流課
85	喜多方ワーケーション推進事業 【わくわく】	200	新しい働き方として注目を集めるワーケーションについて、本市に普及させ、滞在型観光の推進、都市と農山村の交流促進、関係人口の拡大等による地域活性化を図ることを目的とする。	観光交流課
86	旧甲斐家蔵住宅整備事業 【わくわく】	80,900	旧甲斐家蔵住宅について、文化財としての価値を活かして、観光の拠点・情報発信の拠点として早期の公開を目指し、ガバメントクラウドファンディングを活用しながら保存修理を行う。	観光交流課
87	喜多方市公認キャラクター活用推進事業	619	きたかた喜楽里博マスコットキャラクター「みんなべえ」を市公認キャラクターに移行することで、様々な分野において活用を推進し、本市の地域活性化および認知度の更なる向上を図る。	観光交流課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
88	インバウンド受入体制整備支援事業 【わくわく】	300	今後増加が見込まれる外国人観光客の受入体制を整備するため、自社ホームページ等の多言語化表記、翻訳機の購入やグーグルビジネスプロフィールの登録等に係る経費を支援する。	観光交流課
89	インバウンド誘客PR事業 【わくわく】	1,331	福島空港と台湾を結ぶ国際便の就航を契機として、台湾における本市のPR、情報発信を行うことで、福島県をはじめ本市への更なる誘客を図る。	観光交流課
90	みんなの道づくり事業 【わくわく】	16,312	行政区が事業主体となって舗装等を行う事業を支援する。	建設課
91	豊川・慶徳線道路整備事業 【わくわく】	245,906	本路線は、喜多方市都市マスタープランにおいて「外環状道路」に位置付けられ、地域間の交通機能の向上を図るとともに、中心市街地への生活・観光以外の通行を抑制する。	建設課
92	坂井・四ツ谷線街路事業	79,456	市街地中心部を東西に横断する幹線道路の整備により、交通の安全性・利便性の向上を図る。市役所前からふれあい通りまでの区間の内、未整備である御清水西工区の整備を進める。	都市整備課
93	都市再生整備計画事業(塩川駅周辺地区)	282,000	塩川駅構内へ東西自由通路を整備し、歩行者の安全性・利便性の向上を図るとともに、東西駅前広場等の整備により、居住環境の向上と地域活性化を推進する。	都市整備課
94	空き家対策事業 【総合戦略】	6,077	空き家の利活用、解体等に係る費用の一部支援により、空き家対策を推進する。	都市整備課
95	常備消防経費	1,001,396	喜多方地方広域市町村圏組合に対する負担金(常備消防費)	危機管理課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
96	消防施設整備事業	30,765	複雑多様化する各種災害から市民の生命及び財産を守るため、消防施設(ポンプ庫・消防ポンプ車・消火栓等)の効率的、重点的な整備、充実を図る。	危機管理課
97	防災力・減災力強化事業	561	災害に強いまちづくりを進めるため、災害発生時における災害用備蓄品を計画的に整備する。	危機管理課
98	自主防災組織活動補助金 【総合戦略】	1,220	地域住民の防災意識を高め、防災知識の習得や訓練を行う自主防災組織の結成及び活動を推進するため、市に結成の届出を行った自主防災組織に対象経費を補助する。	危機管理課
99	山都地区自主防災組織等連携支援事業 【地域発展】	1,131	山都町において、いつまでも安心して住み続けられるよう、自主防災組織等と市が連携して、災害に強いまちづくりを進め、緊急時の一時避難所となる集会施設へ発電機等を設置する。	危機管理課(山都)
100	スクールバス整備事業	25,272	児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保する。	教育総務課
101	小中学校施設長寿命化事業	16,000	教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。	教育総務課
102	学校プール共同利用等試行事業	2,260	教育施設を有効に活用するため学校プールの共同利用等について試行を図る。	教育総務課
103	小・中学校ICT教育推進事業(指導者用タブレット) 【総合戦略】	24,898	新学習指導要領に基づく電子教科書等及び、児童生徒一人一台タブレット端末活用しての授業対応のため、市内小中学校24校へ指導者用タブレット端末を配置する。	学校教育課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
104	小中学校適正規模適正配置事業 【わくわく】	3,909	子どもたちにとって、より望ましい学習環境を整えるため、喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画に基づく事業の実施に向け取り組む。	学校教育課
105	喜多方っ子の「夢」実現事業 【総合戦略】	738	生徒へ各界の第一線で活躍する「本物」に触れる機会を与え、自分の将来の夢を実現するための力を育成するため、各界の第一線で活躍する「本物」を招聘し、講演会等を開催する。	学校教育課
106	不登校児童生徒学習支援事業(喜多方フリースクール指導員配置事業) 【総合戦略】	363	不登校児童生徒に対する各校の支援とともに、学校以外の学びの場を確保し、きめ細やかな支援を行うことにより、学校復帰を目的として設置する喜多方フリースクールに指導員を設置する。	学校教育課
107	イングリッシュサポーター配置事業 【総合戦略】	456	外国語教育のさらなる充実に向けて、外国語への学習意欲を高め、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることを目的とし、小中学校にイングリッシュサポーターを配置する。	学校教育課
108	小学校施設改修事業	79,500	小学校施設を改修することにより、教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。	教育総務課
109	小・中学校ICT教育推進事業(児童用タブレット) 【総合戦略】	39,267	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末及びモバイルWi-Fiを整備する。	学校教育課
110	中学校施設改修事業	85,000	中学校施設を改修することにより、教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。	教育総務課
111	小・中学校ICT教育推進事業(生徒用タブレット) 【総合戦略】	14,836	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末及びモバイルWi-Fiを整備する。	学校教育課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
112	文化と芸術のかおり高いまちづくり推進事業【わくわく】	7,815	文化芸術のまちづくりを推進するため、文化芸術推進基本計画に基づく事業を実施し、文化芸術の振興を図る。	文化課
113	人づくりの指針推進事業【総合戦略】	118	「喜多方市人づくりの指針」を理解してもらうため、公民館等で講座や講演会を開催し地域住民への浸透を図る。	中央公民館
114	ひとづくり・交流拠点複合施設整備事業(第二期工事)	124,619	あらゆる世代の多彩な学習活動の活発化を図り、同時に多様な交流ができる拠点を創出するため、R5年度に作成した基本設計図書をもとに実施設計を行う。	生涯学習課
115	地域学校協働推進事業【わくわく】	9,389	地域の方々や団体・機関等の幅広い地域住民の皆様への参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指す。	生涯学習課
116	重要伝統的建造物群保存地区保存推進事業【わくわく】	62,391	重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた小田付地区の保存活用のため、建造物修理等の経費を一部補助するとともに、防災施設の整備を行い、防災機能の向上を図る。	文化課
117	eスポーツによる元気なまちづくり推進事業【わくわく】	1,785	eスポーツを活用し、高齢者をはじめとした市民向けの体験交流会を開催することで、地域のコミュニティの活性化を図るとともに市民の認知症予防、介護予防、健康づくりに寄与する。	生涯学習課
118	スポーツ活動活性化サポート事業【わくわく】	615	市民等の利便性の向上を図るため、スポーツイベント等の情報提供ウェブサイト「ZO-SANET」を運用する。	生涯学習課
119	小・中学校給食費負担軽減事業【わくわく】	92,402	子育て世代の経済的な負担軽減を図るため、小・中学校学校給食費等に要する経費に対し補助金を交付する。	学校教育課

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業概要	所管課
120	からだが喜ぶ健康給食推進事業 【わくわく】	6,280	本市学校給食基本方針に基づく特色ある給食の全市展開を図るため、魅力を高めた給食に要する経費に対し、補助を交付する。	学校教育課

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										総務課								
No.		1		事業名称		国への職員派遣等												
款		02 総務費		項		01 総務管理費		目		01 一般管理費		事業		00006		職員研修経費		
施策大綱				計画の実現に向けて								新規・継続の別				継続		
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市				事業期間				R元～	

事業の目的・概要	国へ職員を派遣することにより、スピード感のある課題解決を進め、本市に有益な連携を深めるとともに人材育成を図る。
事業の内容	経済産業省東北経済産業局及び環境省へ職員を派遣し、実務研修を行うための経費
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年度 ・経済産業省東北経済産業局 産業部商業・流通サービス産業課 1名 ・環境省 大臣官房地域政策課 1名 R5年度 ・経済産業省東北経済産業局 産業部商業・流通サービス産業課 1名 ・環境省 大臣官房地域政策課 1名

(単位:千円)

事業費	3,660	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						541	3,119

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	3,660	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										総務課					
No.		2		事業名称		職員自主研修事業									
款	02	総務費		項	01	総務管理費		目	01	一般管理費	事業	00006		職員研修経費	
施策大綱			計画の実現に向けて								新規・継続の別			継続	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			市			事業期間			R元～	

事業の目的・概要	職員自らの提案により、研修を受講することで挑戦する意識・意欲を醸成するとともに、政策形成能力の向上を図る。
事業の内容	職員自らの企画・立案による自主提案研修経費 ・経費内訳 旅費(1泊2日)・研修受講負担金
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年度受講実績 3名 ・研修内容 開発許可事務の基礎／都市計画Ⅱ／ペアレント・トレーニング R5年度受講見込 3名 ・研修内容 指定管理者のモニタリングと評価・事業者選定の実務／財政危機を乗り越えるための行政改革／オープンダイアログ 1dayオンラインワークショップ

(単位: 千円)

事業費	365	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						182	183

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	175
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	190	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業										財政課(熱塩加納)									
No.		3		事業名称		桜の里整備事業													
款	02		総務費		項	01		総務管理費		目	05		財産管理費		事業	00026		管財諸費	
施策大綱			大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり										新規・継続の別			新規			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市			事業期間			R6				

事業の目的・概要	大規模な除草等を実施し、次年度以降の地域住民等による桜の里維持管理に資することで、桜を通じた美しいふるさとづくりや、熱塩加納町出身者との交流の継続を図ることを目的とする。
事業の内容	- 刈込除草工1,300㎡×3回 - 集草、根切りバックホー - 除草剤散布 3回
参考となるべき事項 (実績、効果等)	H12年度より「首都圏熱塩加納ふるさとネットワーク」による桜の植樹が行われ、首都圏在住者と地元在住者との交流を行ってきた。本事業により、今後も桜の里を通じて市内外の地縁者との交流の継続及びボランティア等の新たなコミュニティの形成が期待できる。

(単位: 千円)

事業費	1,243	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						621	622

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	1,243	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

財政課(高郷)

No.	4	事業名称	雷神山花の森づくり整備事業								
款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費	事業	00026	管財諸費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R6

事業の目的・概要	雷神山は、地域が一体となり、花木等を植栽し周辺にある観光施設や地域資源と組み合わせた魅力あふれる観光交流エリアとなるよう、雷神山植栽地内にある施設整備の充実を図る。
事業の内容	雷神山花の森づくり整備 「雷神山花の森」第3期整備計画に基づき昨年度の遊歩道のウッドチップ敷き詰め整備に続き、今年度展望台(休憩場所)の整備を行う。併せて、休憩場所に設置するベンチを購入し配置する。 工事請負費 展望台整備 2箇所 (500千円) 備品購入費 移動式ベンチの購入 4台 (100千円)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	効果 「雷神山」を核とし、「ふれあいランド高郷」や「県営萩野漕艇場」、「カイギウランド高郷」など特色のある周辺施設と連携するとともに、「棚田」などの地域資源と組み合わせた魅力あふれる観光交流エリアとして、地域住民と都市住民との交流を図り、地域の活性化を図る。

(単位: 千円)

事業費	600	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						300	300

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	100
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費	500		

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										財政課						
No.		5		事業名称		本庁舎管理DX推進システム構築事業										
款	02	総務費		項	01	総務管理費		目	05	財産管理費		事業	00026		管財諸費	
施策大綱			計画の実現に向けて									新規・継続の別			新規	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			市			事業期間			R6～		

事業の目的・概要	最終退庁届のシステム化、巡視記録や引継ぎ事項等のデータ化をすることで、職員および宿直員の負担軽減やペーパーレス化を図り、適正な庁舎管理に資する。
事業の内容	システム専用のパソコンを宿日直室へ配置し、現在の紙ベースの最終退庁届のシステム化、巡視記録や引継ぎ事項等をデータ化することで、職員及び宿直員の負担軽減やペーパーレス化を図り、適正な庁舎管理に資する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位: 千円)

事業費	434	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						217	217

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	434	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										財政課									
No.		6		事業名称		市有財産管理等GISシステム導入事業													
款		02 総務費		項		01 総務管理費		目		05 財産管理費		事業		00026		管財諸費			
施策大綱				計画の実現に向けて								新規・継続の別				新規			
負担区分		市単独事業				事業の実施主体				市				事業期間				R6～	

事業の目的・概要	市有財産の適正な管理や業務の効率化、市民サービスの向上を図るためGISシステムを導入する。
事業の内容	住宅地図や航空写真をパソコンへ導入することで、画面上での閲覧等を可能とし、業務の効率化や市民サービスの向上を図るとともに、市有財産のDXを推進する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位: 千円)

事業費	240	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						120	120

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	240	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						情報政策課
No.	7	事業名称		スマート行政推進事業		
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業 00031 電子計算機管理経費
施策大綱		計画の実現に向けて			新規・継続の別	新規
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体		市	事業期間	R6～

事業の目的・概要	デジタル技術を活用して内部業務の効率化を行うとともに、「喜多方フリーWi-Fi」を整備して、市民や来訪者の利便性を図る。
事業の内容	- インターネット申請・予約・アンケートシステム導入事業 「WEBフォーム作成ツール」を導入し、施設予約を開始する。 - オンライン決済システム導入事業 「WEBフォーム作成ツール」のオプション機能であるオンライン決済機能を導入し、キャッシュレス化を実現する。 - ビジネスチャットツール導入事業 情報共有の効率化や意思決定のスピード向上のため、「ビジネスチャットツール」を導入する。 - 公衆無線LAN「喜多方フリーWi-Fi」整備事業 統一したSSIDで無料Wi-Fiサービスを提供する施設にステッカーを貼り、PRを行う。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	WEBフォーム作成ツール 導入自治体数 626自治体(2023年11月時点) ビジネスチャットツール 導入自治体数 1,361自治体(2023年11月時点) 喜多方フリーWi-Fi 開始時接続施設数 観光施設等10箇所(予定)

(単位: 千円)

事業費	3,037	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				1,497		1,182	358

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	42	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	2,995	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						地域振興課
No.	8	事業名称		協働のまちづくり推進事業		
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業 00656 地域振興経費
施策大綱		大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市、行政区等	事業期間	R元～

事業の目的・概要	自治基本条例の理念に基づき、行政区等が自主的、主体的に企画、実施する公益性のあるまちづくり事業を支援し、協働によるまちづくりの推進を図る。
事業の内容	(1)協働のまちづくりに関する講演会開催 (2)協働のまちづくり推進事業補助金 ①ソフト事業 上限 30万円 補助率2/3～9/10※1 ②ハード事業(一般枠)..... 上限 50万円 補助率2/3～9/10※1 ③ " (低炭素化促進支援枠).... 上限 50万円 補助率3/4 ④ " (施設備品)..... 上限 10万円 補助率1/2 ⑤協働モデル支援事業(地域わくわくプラン策定枠) 上限 50万円 補助率10/10 ⑥ " (わくわく地域づくり活動支援枠) 上限 100万円 補助率10/10※2 ※1 構成世帯数の少ない行政区等に対して補助率加算あり ※2 地域わくわくプランに基づく活動に対し最大3年間補助 2年目9/10、3年目8/10
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	13,447	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						13,447	0

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	12,800
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	80	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	248	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	319	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業										地域振興課							
No.		9		事業名称		ふるさと創生事業											
款		02 総務費		項		01 総務管理費		目		06 企画費		事業		00656		地域振興経費	
施策大綱				大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり								新規・継続の別				継続	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			行政区等				事業期間				H25～	

事業の目的・概要	市民が自ら考え自ら実践する地域づくりを推進するため、ふるさとの活性化に寄与するイベントや地域のにぎわいを創出するために必要な備品の整備を支援する。
事業の内容	(1) ふるさと活性化事業 ……上限 30万円 新規事業 補助率 1/2以内 継続・記念事業 補助率 1/5以内 (2) 地域のにぎわい創出事業 ……上限 200万円 補助率 3/4以内
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位: 千円)

事業費	5,500	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,500	0

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	5,500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										企画調整課						
No.		10		事業名称		外国人受入環境整備(一元的相談窓口設置)事業										
款	02	総務費		項	01	総務管理費		目	06	企画費		事業	00659		国際交流経費	
施策大綱			大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり										新規・継続の別		新規	
負担区分		国県等補助事業			事業の実施主体				市			事業期間		R6～		

事業の目的・概要	本市在留外国人からの雇用、医療、福祉、子育て等の生活に係る相談に対応するため、ワンストップの相談窓口を設置する。
事業の内容	(1) 整備事業(国庫補助10割) ・窓口カウンター、椅子(相談者用2脚、相談員用1脚)、パソコン、タブレット端末、翻訳機、モバイルルーター、複合機設置(各1台)など ・一元的相談窓口設置業務委託料(広報紙発行、ホームページ作成、翻訳等) (2) 運営事業(国庫補助5割で市負担分は特別交付税措置あり) ・一元的相談窓口設置業務委託料(相談員1名、事務費、研修費、旅費、広報紙発行、翻訳、弁護士等への専門相談員の報償等)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	6,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			4,000				2,000

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	2,000
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	4,000	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										企画調整課	
No.		11		事業名称		宿遷市友好都市交流事業					
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 企画費		事業	00659 国際交流経費	
施策大綱			大綱4 自然との共生と元氣なふるさとづくり						新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R4～

事業の目的・概要	中国宿遷市との友好都市協定締結を踏まえ、市民レベルでの交流促進を図るため、各種事業を実施する。
事業の内容	(1) 友好都市オンライン事業（太極拳交流事業、中学生による言語交流事業、医療学生交流事業、介護学生交流事業） (2) 芸術分野交流事業(国際交流絵画展への参加) (3) 中国駐新潟総領事館職員による出前講座（市内中学生等を対象に「今の中国」をテーマとした講座） (4) 都内で開催される宿遷市主催の投資説明会に、職員及び参加希望のある事業者を派遣する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・H28年11月 宿遷市へ訪問(市長ほか5名) ・H29年4月 本市へ受入(市長ほか9名) ・H30年7月 本市へ受入(政治協商会議副主席ほか4名) ・H30年11月 宿遷市へ訪問(民間訪問団に市職員2名同行) ・R元年10月 宿遷市へ訪問(市長ほか19名) ・R4年7月 友好都市協定締結

(単位:千円)

事業費	4,452	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						4,452	0

<事業費の内訳>

01 報酬	2,143	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等	757	17 備品購入費	
04 共済費	477	18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	16	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	380	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	605	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	74	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業										企画調整課			
No.		12		事業名称		「デジタル・リアルで触れる」喜(び)多(い)方シティプロモーション事業							
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 企画費		事業	00672 ふるさとづくり経費			
施策大綱			計画の実現に向けて						新規・継続の別		新規		
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			市			事業期間		R6	

事業の目的・概要	継続的な市内経済の活性化および市の財源充実のため、若い世代をターゲットに、観光交流や移住定住等を始めたプロモーションを実施する。
事業の内容	(1)企業の社員食堂等での「喜多方マルシェ」等の開催 (2)SNSを活用した情報発信 (3)首都圏等で開催される観光物産イベントに合わせたPR
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	15,083	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			7,540				7,543

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	937	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	70	25 寄附金	
12 委託料	14,027	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	49	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										地域振興課									
No.		13		事業名称		「喜多方地方定住自立圏」移住定住促進事業													
款	02		総務費		項	01		総務管理費		目	06		企画費		事業	00752		移住定住促進経費	
施策大綱			大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり										新規・継続の別			継続			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市				事業期間			H29～R8			

事業の目的・概要	喜多方地方定住自立圏を構成する本市、北塩原村及び西会津町が連携し移住希望者に対する情報発信を強化することで、移住・定住の促進を図る。
事業の内容	本市、北塩原村及び西会津町が首都圏で開催される移住相談会に共同で参加しPRを行う。 また、市町村担当者が移住希望者の意向に沿って企画・同行するオーダーメイド型の圏域内移住体験ツアーを実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位: 千円)

事業費	96	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							96

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	77	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	15	24 積立金	
11 役務費	4	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

地域振興課

No.	14	事業名称	移住・定住促進事業			
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業 00752 移住定住促進経費
施策大綱		大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	～R6

事業の目的・概要	移住希望者に向けた情報発信、本市での暮らしを体験できる支援制度および移住者の住宅取得負担軽減のための補助制度等により、本市への移住・定住の促進を図る。
事業の内容	(1)情報発信・相談体制……………移住フェア等への参加、PRパンフレットやチラシの作成 定住コンシェルジュ 外 (2)暮らしの体験 ……………いつでも暮らし体験ツアー実施、移住希望者お試し滞在支援 事業補助金 外 (3)移住者の負担軽減 ①移住者住宅取得支援事業補助金 ・対 象 者 = 会津13市町村以外からの転入者 ・対 象 物 件 = 新築、中古(取得費のみを対象とし、改修費用は除く) ・補助上限額 = 新築40歳未満 400万円 新築40歳以上 260万円 中古年齢不問 160万円 ②移住支援事業補助金(福島県との共同事業) 単身60万円 世帯100万円 子育て加算100万円/人
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	19,427	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				5,550			13,877

<事業費の内訳>

01 報酬	1,711	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等	634	17 備品購入費	30
04 共済費	395	18 負担金補助及び交付金	14,500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	420	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	509	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	418	24 積立金	
11 役務費	139	25 寄附金	
12 委託料	165	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	506	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

地域振興課

No.	15	事業名称	多世代同居住宅取得支援事業			
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業 00752 移住定住促進経費
施策大綱		大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～R6

事業の目的・概要	世代間の支え合いによる持続的な地域コミュニティの構築に資するため、市内で新築又は中古の住宅を取得し多世代で同居する若者に、その費用の一部を補助する。
事業の内容	・対 象 者＝市民及び会津13市町村からの転入者 (会津13市町村以外の県内及び県外の場合は、「移住者住宅取得支援事業」の対象) ・対 象 要 件＝多世代同居を目的として本市に住宅を取得する者 (親世代と中学生以下の子どもと同居する者又は親世代と同居する40歳未満の者) ・対 象 物 件＝新築、中古(取得費のみを対象とし、改修費用は除く) ・補助上限額＝新築 20万円、中古 10万円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位: 千円)

事業費	6,200	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,720	2,480

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	6,200
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										地域振興課		
No.		16		事業名称		サテライトオフィス運営事業						
款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 企画費		事業	00752 移住定住促進経費		
施策大綱			大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市			事業期間		R4～

事業の目的・概要	本市への移住・定住、さらには地元企業との協業、地域課題解決、若者の雇用等に繋げるため、ポストコロナ時代を見据えたサテライトオフィスを運営し企業誘致を行う。
事業の内容	(1)サテライトオフィスの運営……………サテライトオフィスの管理・運営 (2)企業誘致・定着支援活動……………企業マッチング等
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位: 千円)

事業費	2,593	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						720	1,873

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	68	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	201	24 積立金	
11 役務費	245	25 寄附金	
12 委託料	1,419	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	660	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						企画調整課
No.	17	事業名称		市民活動団体等人材育成事業		
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業 00781 市民活動推進経費
施策大綱		大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市民活動団体等	事業期間	R5～R7

事業の目的・概要	市民活動団体等の人材育成および活動の活性化を図るため、研修会等への参加および研修会等の実施に要する経費の一部を補助する。
事業の内容	【事業区分】 (1) 研修会等開催事業 本市市民活動支援センターに登録している市民活動団体等が、自らの構成員の人材育成を目的として研修会等を開催する場合に、予算の範囲内で補助金を交付する。 (2) 研修会等参加事業 本市市民活動支援センターに登録している市民活動団体等の構成員が、市民活動に係る研修会等へ参加する場合に、予算の範囲内で補助金を交付する。 【交付限度額】 事業に要する経費の1/2または10万円のいずれか低い方の額 【事業実施期間】 令和5年度～令和7年度(3年間)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	市民活動団体等に所属する人材の育成により活動が活性化され、地域活力の向上及び地域課題の解決に資する。

(単位: 千円)

事業費	500	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						500	0

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

						危機管理課
No.	18	事業名称		運転免許証自主返納者支援事業		
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 生活安全費	事業 00608 交通安全対策経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市	事業期間	H29～R8

事業の目的・概要	運転免許証自主返納の促進及び高齢運転者の事故減少を図るため、免許証を自主返納した高齢者に対し、予約型乗合交通の回数券又はタクシー助成券を交付し、不便の軽減を図る。
事業の内容	H25年4月1日以降に免許証を自主返納した満65歳(免許証返納時)以上の市民に対し、予約型乗合交通の回数券100枚(40,000円相当)又は市内に事業所を有するタクシー会社で使用できる助成券100枚(40,000円相当)を交付する。ただし、交付は1人1回とし、助成券の有効期間は発行日より5年間とする。 ・予約型乗合交通回数券 @7,000円×5冊×10人 350,000円 ・タクシー助成券 @350,000円×12ヶ月 4,200,000円 合計 4,550,000円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	申請者数・執行額実績(65歳以上) R3年度 申請者計 194名 執行額 4,212,310円 R4年度 申請者数 182名 執行額 4,486,410円 R5年度見込 申請者数 171名 執行額 4,548,630円

(単位:千円)

事業費	4,550	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							4,550

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	4,550	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										税務課					
No.		19		事業名称		コンビニ交付サービス事業									
款	02	総務費		項	02	徴税費		目	01	税務総務費	事業	00062		税務諸費	
施策大綱			計画の実現に向けて								新規・継続の別			継続	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			市			事業期間			H29～	

事業の目的・概要	マイナンバーカード(個人番号カード)を使用して、コンビニエンスストアの多目的複写機(キオスク端末)から各種証明書を交付し、市民サービスの向上を図る。
事業の内容	マイナンバーカード(個人番号カード)を使用して、コンビニエンスストアの多目的複写機(キオスク端末)から住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍全部(個人)事項証明、戸籍の附票の写し、所得・課税・扶養証明書を交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	コンビニ交付件数(市民課分を除く) R元年度実績:36件 R2年度実績:63件 R3年度実績:168件 R4年度実績:221件 R5年度見込:410件

(単位:千円)

事業費	796	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						97	699

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	222
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	574	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										市民課						
No.		20		事業名称		コンビニ交付サービス事業										
款	02	総務費		項	03	戸籍住民基本台帳費		目	01	戸籍住民基本台帳費		事業	00068		戸籍住民基本台帳管理経費	
施策大綱			計画の実現に向けて									新規・継続の別			継続	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			市民			事業期間			H29～		

事業の目的・概要	マイナンバーカード(個人番号カード)を使用して、コンビニエンスストアの多目的複写機(キオスク端末)から各種証明書を交付し、市民サービスの向上を図る。
事業の内容	マイナンバーカード(個人番号カード)を使用して、コンビニエンスストアの多目的複写機(キオスク端末)から住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍全部(個人)事項証明書、戸籍の附票の写し、所得・課税・扶養証明書を交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	H29年度実績:コンビニ交付件数78件(税証明を除く)、マイナンバーカード交付件数648件 H30年度実績:コンビニ交付件数643件(税証明を除く)、マイナンバーカード交付件数924件 R元年度実績:コンビニ交付件数846件(税証明を除く)、マイナンバーカード交付件数1,007件 R2年度実績:コンビニ交付件数1,328件(税証明を除く)、マイナンバーカード交付件数3,440件 R3年度実績:コンビニ交付件数2,330件(税証明を除く)、マイナンバーカード交付件数5,364件 R4年度実績:コンビニ交付件数3,759件(税証明を除く)、マイナンバーカード交付件数9,367件 R5年度見込:コンビニ交付件数5,865件(税証明を除く)、マイナンバーカード交付件数6,803件

(単位: 千円)

事業費	7,379	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,175	5,204

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,997
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	39	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	5,343	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						社会福祉課
No.	21	事業名称	ユースプレイス自立支援事業			
款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	事業 00090 社会福祉諸費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H30～

事業の目的・概要	ひきこもりやニートなどの困難を抱える者に対し、居場所を設置し、能力の向上につながる企画への参加により、社会性を身につける機会を提供し、就労の意欲を高めて自立を促進する。
事業の内容	一人一人の子ども・若者が、健やかに成長し、社会との関わりを自覚しつつ、自立した個人として自己を確立し、次代の社会を担うことが求められている。 しかし、ひきこもり、ニートなど社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者には、対人関係が苦手な友人がいない者も多く、就労意欲に乏しいため、ハローワークや地域若者サポートステーション等の支援を受けることができない者も多い。 こうした若者に対して「居場所」(「ユースプレイス」)を提供し、各種プログラムに参加を促し、社会性を身に付ける機会を提供することで就労の意欲を高め、社会的な自立に資することを目的として本事業を実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	困難を有する若者が社会的に自立することで、労働人口が増加し、地域経済の活性化につながると期待できる。 ◎R4年度実績(R4.4～R5.3) 開催回数:134日(月・火・木曜日) 登録者数:8人 延べ参加者数:343人 実施場所:ヨークベニマル喜多方店2階

(単位:千円)

事業費	3,278	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,639				1,639

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	3,278	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

高齢福祉課

No.	22	事業名称 介護職員養成・就労定着化事業(介護パワーアップ事業)				
款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	事業 00092 高齢福祉諸費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市	事業期間	H28～

事業の目的・概要	不足する介護職員を養成し、市内介護事業所への就職・定着を目的とする。
事業の内容	介護体制基盤の充実と安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めるために、介護職員の養成及び就業の定着を図る。 (1)介護職員養成(介護職員初任者研修、介護の職場体験) (2)就労定着化(キャリアアップ研修報奨、講演会、介護職員就労報奨金)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年度実績 介護職員初任者研修 10名受講修了 キャリアアップ支援 初任者研修6名 実務者研修1名 計7名 介護職員就労報奨金 市内19名、市外8名、計27名

(単位:千円)

事業費	6,886	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,443	3,443

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	6,886	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業							こども課				
No.	23	事業名称		私立保育施設保育士等処遇改善事業							
款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	事業	00613	児童福祉諸費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体		事業者、保育士等		事業期間		H30～	

事業の目的・概要	保育士の人材確保対策を推進し、待機児童の解消を図るため、保育士等の処遇改善として、市内の認可保育所等(施設型給付又は地域型保育給付を受ける事業所)に対し補助金を交付する。
事業の内容	(1) 保育士等に対する処遇改善のために一時金を支給する市内の認可保育所等に対し、職員一人当たり年60,000円(月5,000円相当)を補助する。また、このことによる健康保険料等の事業所負担増分として一人当たり年10,000円を補助する。 (2) 保育士等の有資格者が私立保育事業所に就職した者(新たに令和6年4月1日以降の勤務となる者で、潜在復帰又は新規就職者に対して、就業奨励金として、年額50,000円(市民)又は30,000円(市外在住)を支給する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3実績 : 処遇改善事業補助金14,230千円(202人)、就業奨励金230千円(5人) R4実績 : 処遇改善事業補助金14,675千円(213人)、就業奨励金660千円(14人) R5見込 : 処遇改善事業補助金15,310千円(215人)、就業奨励金350千円(7人)

(単位: 千円)

事業費	16,850	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						8,425	8,425

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	16,850
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業										こども課	
No.		24		事業名称		小学校入学祝金支給事業					
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費		事業	00613 児童福祉諸費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R5～

事業の目的・概要	子育て世帯が安心して子どもを育てることができるよう、小学校入学時の経済負担の軽減を図る。
事業の内容	R6年4月に小学校に入学した児童を監護する保護者に、入学お祝い金として児童1人当たり5万円を支給する。児童手当の口座に振込とする。 児童数 327名×5万円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5年度支給見込 333名 16,650,000円

(単位:千円)

事業費	16,386	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						8,250	8,136

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費	16,350	21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費	36	25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業										こども課	
No.		25		事業名称		多子世帯保育料軽減事業					
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費		事業	00613 児童福祉諸費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別		継続
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			市		事業期間		H19～

事業の目的・概要	多子世帯における経済的負担の軽減を図るため、対象児童が保育施設等を利用した際の保育料を納付している保護者に対し補助金を交付し、子育てを支援することを目的とする。		
事業の内容	【補助対象者】 18歳未満の者が3人以上いる世帯における第3子以降の児童のうち、R6年4月1日における年齢が3歳未満の児童の保育料を納付している保護者。 【補助額】 ①認可保育施設等に入所している場合 ・第2～第4階層(国基準)の方:月額保育料の全額 ・第5～第8階層(国基準)の方:月額保育料の2分の1 ②認可外保育施設に入所している場合 ・月額15,000円または保育料月額の1／2のいずれか低い額		
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2年度	66件	10,008,625円
	R3年度	80件	9,968,420円
	R4年度	80件	9,502,870円
	R5年度見込	74件	11,288,130円

(単位:千円)

事業費	11,846	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				5,982		2,932	2,932

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	11,846
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

※ 総合戦略事業							こども課					
No.		26		事業名称		ファミリーサポートセンター利用助成事業						
款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費		事業	00613 児童福祉諸費		
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別		継続	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		H28～	

事業の目的・概要	ファミリーサポートは、会員登録をしている依頼会員と、提供会員を調整して、提供会員宅等で一時預りができる事業。未就学児に対する利用料を助成することで負担軽減を図る。
事業の内容	・利用料金:1時間につき平日600円 半額の300円を助成する。(2人目の利用料は半額となるため150円)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	H29年度実績:28名(208千円) R5年度見込:30名(453千円) H30年度実績:31名(148千円) R元年度実績:30名(292千円) R2年度実績:31名(553千円) R3年度実績:31名(261千円) R4年度実績:39名(427千円)

(単位:千円)

事業費	353	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							353

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	353
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	27	事業名称	少子化対策結婚支援事業								
款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	事業	00613	児童福祉諸費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			任意団体等		事業期間		H28～

事業の目的・概要	市内に住む若い世代が希望どおりに異性と出会い、結婚することができるように支援する。 ①婚活専用HP管理運営 ②補助金(婚活イベント補助、世話やき人会)の交付
事業の内容	・男女の出会いの場の創出を支援する事業を行う個人、団体等に補助金を交付する。 ・男女の出会いをボランティアで支援する世話やき人で組織する「喜多方市世話やき人会」に補助金を交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	補助金交付及び委託事業実績(イベント) R5年度見込み 補助金交付1団体、委託事業1件 参加者数合計:男性39人 女性39人

(単位:千円)

事業費	648	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						75	573

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	600
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	48	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	28	事業名称	結婚新生活支援事業								
款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	事業	00613	児童福祉諸費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり							新規・継続の別		新規
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			市		事業期間		R6～

事業の目的・概要	結婚に伴う新生活を経済的に支援するため、新婚世帯に住宅取得や貸借、引越費用の補助を行う。 結婚の希望を叶えるため県のマッチングシステム「はび福なび」の登録助成を行う。
事業の内容	(1)結婚新生活支援事業 ・対象世帯 新規に婚姻した世帯で、夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯 ・補助上限額 夫婦共に29歳以下 60万円 左記以外 30万円 ・対象費用 住宅取得費用、住宅リフォーム費用、住宅の賃借費用、引越費用 (2)「はび福なび」登録助成事業 ・対象者 市内に有する独身者で20歳以上の方 R6年4月1日～R7年3月31日までに会員登録し、申請日において退会していない方 ・対象経費と補助額 入会登録料1万円の内5千円を補助する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	14,500	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			9,600			2,000	2,900

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	14,500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						こども課
No.	29	事業名称	子どもの生活・学習支援事業			
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 母子福祉費	事業 00624 ひとり親家庭支援経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H30～

事業の目的・概要	ひとり親家庭等の子どもの特有の課題に対応し貧困の連鎖を防止する観点から、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供を行うことで生活向上を図る。	
事業の内容	【実施場所】喜多方市字寺町4735番地1 旧喜多方煉瓦館 喜多方市ひとつくり・交流拠点複合施設「アイデミきたかた」内 【事業内容】①子どもが安心して過ごせる居場所の提供 ②基本的な生活習慣の習得支援や生活指導 ③学習習慣の定着等の学習支援 ④食事の提供(主に配達事業を行っている。) ⑤相談事業 ⑥スタッフ等の研修会開催	
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4.4.1～R5.3.31実績 開催日数:307日 利用児童人数:延974 人 平均利用人数:3.2 人/1日	R5.4.1～R5.12.31実績 開催日数:229日 利用児童人数:延 749人 平均利用人数:3.3人/1日

(単位:千円)

事業費	6,363	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			954	3,340		954	1,115

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	6,363	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業							こども課								
No.		30		事業名称		屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」運営事業									
款		03 民生費		項		02 児童福祉費		目		04 児童福祉施設費		事業		00774 複合施設管理運営経費	
施策大綱				大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり								新規・継続の別		継続	
負担区分		国県等補助事業			事業の実施主体			市			事業期間			R4～	

事業の目的・概要	子どもたちの運動を通した健全な発育と親子の交流を深めることなどを目的に、めぐぶらざで年間を通した魅力あるイベントの開催や、安全・安心で快適な利用環境を提供する。
事業の内容	(1) 年間を通したイベントの開催 - 子どもの健康増進や親子の交流促進を図る各種イベントを定期的に行い、利用者の満足感が得られる事業を積極的に展開する。 - 毎月第3土曜日には通常のクールに加えて、夕刻から遊べる「ナイトめぐぶらざ」を開催し、利用機会の拡大を図る。 (2) 安全・安心、快適な利用環境の提供 - めぐぶらざの供用時間を10時から16時30分まで、4クール/日の入替制(75分/クール)として、より多くの利用者への提供を確保するとともに、各クール間の清掃、消毒等を実施することで、安全・安心な施設の管理運営を行う。 - 多種多様な遊具の使い方の説明や効果的な遊び方の提案等を行うプレイリーダーを雇用、配置して、子どもの好奇心を引きだす。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	屋内子ども遊び場めぐぶらざ利用者数 R4実績 85,200人(内訳:子ども47,342人、保護者37,858人) R5実績 68,768人(内訳:子ども37,721人、保護者31,047人)※R5年4月1日～R6年1月31日まで

(単位:千円)

事業費	40,882	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			8,059				32,823

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	536
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	1,499	24 積立金	1
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	38,252	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	594	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						こども課
No.	31	事業名称	子どもの体力づくり・運動習慣定着推進事業			
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業 00774 複合施設管理運営経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分		国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	R4～

事業の目的・概要	子どもの健康管理と体力づくりへの意欲向上を図るため、屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」を利用する子どもたちを対象に体組成測定を実施する。
事業の内容	(1) 体組成測定の実施と測定結果の提供 ・会津大学短期大学部と連携し、幼児期から児童期の体組成を年3期(小学校の1～3学期の期間に各期2日)測定し、保護者に対して 客観的なデータを踏まえた体組成測定結果を提供する。 (2) 測定結果の分析 ・めぐぶらざでの活動が成長期の子どもへ与える影響について調査・分析する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	(1) 体組成測定者数 ・R4実績 延べ293人 ・R5実績 延べ202人※R6年1月31日現在 (2) 体組成測定総登録者数 441人※R6年1月31日現在

(単位:千円)

事業費	462	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			273				189

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	264	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	198	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						こども課
No.	32	事業名称	m(めご)ポイントチャレンジ実践事業			
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業 00774 複合施設管理運営経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～

事業の目的・概要	めごぶらざの利用促進を図るとともに、市内商店での消費活動を増やすため「mポイント事業」を実施する。また、子どもの望ましい食への理解を深めるため、栄養相談を実施する。
事業の内容	(1) mポイント事業の実施 ・「めごぶらざ」利用回数20回につき、mポイント事業協力店で利用できる500円相当の商品券を先着200枚交付する。(一人当たりの交付上限数は2回まで) (2) 成長期の子どもの持つ親を対象とした食育相談窓口を設置する。(年10回)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	mポイント事業商品券発行枚数 R4実績 200枚 R5実績 179枚※R6年1月31日現在 食育相談窓口 R5実績 全5回実施 相談件数31件

(単位: 千円)

事業費	4,332	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,284				3,048

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料	2,157	16 公有財産購入費	
03 職員手当等	931	17 備品購入費	
04 共済費	577	18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	220	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	18	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	429	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						こども課
No.	33	事業名称		アイデミきたかた魅力発信事業		
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業 00774 複合施設管理運営経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分		国県等補助事業	事業の実施主体		市	事業期間 R5～

事業の目的・概要	アイデミきたかたの利用促進のため、施設の魅力を最大限に活用し、地域と連携した子育て支援のための様々な取組みを実施する。
事業の内容	(1) 屋内子ども遊び場めぐらざ利用者達成セレモニーの実施(10・15万人) 利用者10万人(R6.5月予定)、15万人(R7.3月予定)達成時にセレモニーを実施する。 (2) 花の寄せ植え実施 市内ボランティアの協力のもと、花の寄せ植えを実施する。 (3) 子育て応援アイデミDAYの開催(令和6年度みらいを描く市町村等支援事業申請中) 子育てを支援する団体・事業所等の協力のもと、子育て家族のニーズに沿ったイベントを開催する。(R6.11月の子育て週間に実施予定。) (4) ストリートピアノの設置 子ども達が気軽に音楽に触れる機会を創出するため、ロビーにピアノを設置する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	(1) アイデミきたかた利用者数(子育て支援関連施設) ・R4実績 100,479人 (2) アイデミDAY総入込数 ・R4実績 1,800人 ・R5実績 2,075人

(単位:千円)

事業費	2,138	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			420	371			1,347

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	743
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	245	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	110	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	842	24 積立金	
11 役務費	110	25 寄附金	
12 委託料	25	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	63	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						保健課
No.	34	事業名称	医師・看護師確保事業支援補助金			
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	事業 00789 地域医療推進経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～R8

事業の目的・概要	医師および看護師を確保するため、市内の医療機関に新たに雇用された者を対象に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。
事業の内容	次の要件を全て満たす医師および看護師に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。 【補助内容】 賃借料の1/2(限度額50,000円)×12か月 【要件】 (1)医師(歯科医師を除く)または看護師(准看護師) (2)R4年4月1日以降に新たに市内の医療機関に週30時間以上勤務する者 (3)市内に住所を有している者 (4)申請後、1年以上継続して勤務する予定の者 (5)市内に本人名義で住居を賃借している者 (6)主たる生計維持者(同一世帯内で最も収入が多い者)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4実績 3件 806,000円 R5見込 3件 294,000円

(単位:千円)

事業費	1,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							1,000

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,000
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業							保健課					
No.		35	事業名称		看護職就学・就労支援事業給付金							
款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費	事業	00789	地域医療推進経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別		継続	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		H28～R6	

事業の目的・概要	看護人材の育成と地元定着化の促進を図るため、喜多方准看護高等専修学校の入学者・卒業者を対象に支援金を支給する。
事業の内容	(1)就学支援 喜多方准看護高等専修学校へ入学した者で、入学時点において引き続き3年以上市の区域内に住所を有している者又は喜多方市内の高等学校を卒業した者に対し、入学金に相当する額を支給する。 (2)就労支援 ①市内居住就労支援対象者 喜多方准看護高等専修学校を卒業した者で、翌年度内に喜多方市内の医療機関等へ就職し3年以上継続して勤務した者で就職した日から起算して1年を経過した日を始点とし、給付金支給申請日を終点とする期間において、喜多方市内に住所を有している者に対し、授業料相当額の1/2を支給する。 ②市外居住就労支援対象者 要件は①に同じで、喜多方市内に住所を有さない者に対し、授業料相当額の1/3を支給する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R元実績 : 就学 400千円(4件) 就労 320千円(2件) R2実績 : 就学 300千円(3件) 就労 960千円(4件) R3実績 : 就学 900千円(9件) 就労 720千円(3件) R4実績 : 就学 700千円(7件) 就労 1,900千円(7件) R5見込 : 就学 600千円(6件) 就労 600千円(2件)

(単位:千円)

事業費	1,700	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							1,700

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,700
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										保健課									
No.		36		事業名称		医師確保支援事業補助金													
款	04		衛生費		項	01		保健衛生費		目	01		保健衛生総務費		事業	00789		地域医療推進経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり												新規・継続の別		継続		
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市			事業期間			R5～R8				

事業の目的・概要	市内の医療体制を維持するため、常勤医師として市内の入院施設のある病院・診療所に雇用された場合に予算の範囲内で補助金を交付する。
事業の内容	本市の医師不足が深刻な問題であるとして、医師が本市に住所を有し、3年以上定着して勤務する場合に、基本額月30万円に帯同する家族1人当たり月10万円を加算した額(1月50万円上限)を、3年間(36か月)を限度に交付する。 本事業は、R5年度に交付決定した補助対象者に継続して交付するもの。 対象医師:2名
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5 6,000千円(2件) ①4,800千円:R5.4～R6.3 医師1名+家族1名で月400千円×12カ月 ②1,200千円:R6.1～R6.3 医師1名+家族1名で月400千円×3カ月

(単位:千円)

事業費	9,600	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							9,600

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	9,600
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業								保健課										
No.		37		事業名称		常勤医師応援事業補助金												
款		04 衛生費		項		01 保健衛生費		目		01 保健衛生総務費		事業		00789		地域医療推進経費		
施策大綱				大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり								新規・継続の別				新規		
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市				事業期間				R6～R10	

事業の目的・概要	市内の医療体制を維持するため、常勤医師として市内の病院・診療所に勤務した場合に予算の範囲内で補助金を交付する。
事業の内容	本市において医師不足が深刻な問題であることからR5年度に医師確保支援事業補助金を創設し2名の医師確保をしたところであるが、より多くの常勤医師を確保するため対象を拡大した補助金を創設するもの。 (補助金内容) ・市内の病院・診療所(歯科を除く)に常勤医師として勤務する者 ・補助金額 100万円(1回のみ) (要件) ・勤務した時に50歳以下で、R6年4月1日以降に1つの医療機関に勤務し、5年以上継続して勤務する意思がある者。 ・市内に住所を有していること。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	補助対象を病院・診療所に長期にわたり勤務する若い常勤医師とすることで、本市医療機関の維持及び後継者不足を解消することができる。

(単位:千円)

事業費	2,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,000	1,000

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	2,000
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業								保健課										
No.		38		事業名称		オンライン診療支援事業												
款		04 衛生費		項		01 保健衛生費		目		01 保健衛生総務費		事業		00789		地域医療推進経費		
施策大綱				大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり								新規・継続の別				新規		
負担区分			市単独事業			事業の実施主体				市				事業期間			R6～R8	

事業の目的・概要	中山間地域の診療手段の1つとして、遠隔地の患者と医師をビデオ通話機能でつなぐオンライン診療に取り組む医療機関と調剤薬局を支援する。
事業の内容	情報通信機器のビデオ通話で行うオンライン診療及びオンライン服薬指導に取り組む、市内の医療機関及び調剤薬局を下記のとおり支援する。 (1) 山都総合支所内に配置したタブレットによる医療機関・薬局とのビデオ通話の実施 【ビデオ通信機器】 タブレット2台 【オンライン診療場所】 山都総合支所内 【医療機関】 市内医療機関を募集 【薬 局】 市内薬局を募集 【対象患者】 かかりつけ医がオンライン診療可能と判断した者 (2) 医療機関等オンライン診療用情報通信機器購入補助金 オンライン診療用タブレット(1台)の購入費用の一部を補助(1/2 上限50,000円) ※補助は1医療機関及び1薬局とも1回のみ
参考となるべき事項 (実績、効果等)	山都・高郷地区の中山間地域における住民の診療手段の1つとすることで、患者にとって交通面での負担軽減、利便性の向上が図られる。

(単位: 千円)

事業費	733	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						366	367

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	198
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	35	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										保健課									
No.		39		事業名称		新型コロナウイルスワクチン接種事業													
款	04		衛生費		項	01		保健衛生費		目	02		予防費		事業	00167		予防経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり										新規・継続の別			新規			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市			事業期間			R6～				

事業の目的・概要	予防接種法に基づく定期予防接種を実施し、接種に要する費用を市が一部または全額負担することにより、経済的負担の軽減を図る。
事業の内容	・定期予防接種の実施(予防接種法第5条) 対象者:65歳以上の高齢者、60～64歳のうち一定の基礎疾患を有する方 接種費用の一部(4,900円)を市が負担する。※低所得の方は市が全額負担。 ・任意予防接種 上記定期予防接種対象者以外のうち、生後6か月～中学生までの方に対し、接種費用の一部(4,900円)を市が負担する。※低所得世帯の方は市が全額負担。 妊婦の方は、市が全額負担する。 ・自己負担額 2,100円 ・実施期間 年1回、秋冬
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・R5春開始接種 全 体(回数)12,473回 (接種率)26.91% うち高齢者(回数)10,243回 (接種率)61.33% ・R5秋開始接種 全 体(回数)12,184回 (接種率)26.29% うち高齢者(回数) 8,664回 (接種率)51.87% (R5.12.25現在)

(単位:千円)

事業費	40,405	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							40,405

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	35
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	84	24 積立金	
11 役務費	51	25 寄附金	
12 委託料	40,235	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	40	事業名称		鳥獣害対策マップ事業							
款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費	事業	00632	鳥獣保護及び有害鳥獣捕獲経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり							新規・継続の別		新規
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R6～

事業の目的・概要	有害鳥獣の様々な情報をICT技術を用いて Webサイト上に可視化することで、地域住民への情報共有や対策の効率化、データの蓄積と分析などの管理を行う。
事業の内容	・地域住民へ有害鳥獣の出没情報をWebサイト上で共有する。 ・過去に有害鳥獣を捕獲した場所や、わなを設置した場所を鳥獣被害対策実施隊と共有することで効率的な捕獲を行う。 ・電気柵購入支援事業で電気柵を設置した地点を地図上にライン(線)で可視化することで、防除対策の進行状況や設置場所の共有に努め、被害防除対策をより推進する。 ・蓄積されたデータを基に有害鳥獣の出没傾向を把握し、集落環境診断事業等に活用する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位: 千円)

事業費	561	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						280	281

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	561	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										市民生活課			
No.		41		事業名称		野生獣被害対策事業補助金							
款	04	衛生費		項	01 保健衛生費		目	03 環境衛生費		事業	00632 鳥獣保護及び有害鳥獣捕獲経費		
施策大綱				大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別		継続	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市			事業期間		H29～	

事業の目的・概要	鳥獣による農作物及び生活環境に対する被害を防止し、有害鳥獣が出没しにくい集落環境を整備するため、補助金を交付する。
事業の内容	(1)電気柵購入支援事業補助金 <計画作成地区> 補助率:1/2 補助上限額:600千円 <団 体> 補助率:1/2 補助上限額:300千円 <個 人> 補助率:1/2 補助上限額:50千円 (2)未利用果樹等伐採事業補助金 <計画作成地区> 補助率:1/2 補助上限額:200千円 <個 人> 伐採を委託する場合 補助率:1/2 補助上限額:20千円 自ら伐採する場合 1本につき1,500円 補助上限額:9千円 ※計画作成地区とは、市内の行政区であって、市の集落環境診断の実績があり、かつ診断の結果に基づく被害対策計画を作成している地区
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・電気柵購入支援事業補助金実績 R2:44件、5,001千円 R3:100件、14,423千円 R4:70件、12,539千円 ・未利用果樹等伐採事業補助金実績 R3:11件、549千円 R4:7件、581千円

(単位:千円)

事業費	7,250	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							7,250

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	7,250
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	42	事業名称	カーボンニュートラル実現重点対策加速化事業補助金								
款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費	事業	00788	地球温暖化対策経費
施策大綱		大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり							新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業		事業の実施主体			市		事業期間		R5～	

事業の目的・概要	二酸化炭素排出量の削減目標達成に向けた取組を加速させるため、屋根置き等自家消費型の太陽光発電設備の導入等を実施する市民、事業者に補助金を交付する。
事業の内容	・市有施設へのPPA太陽光発電導入事業(補助率:1/2) ・木質バイオマスボイラ普及推進事業(補助率:2/3) ・屋根上太陽光発電等導入加速化事業 (補助額:(個人向け太陽光)7万円/kW、(個人向け蓄電池)1/3、(事業者向け太陽光発電)5万円/kW) ・市有施設高効率照明機器導入事業(補助率:1/2) ・ソーラーシェアリング普及促進事業(補助率:1/2)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	132,436	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			132,436				0

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	132,436
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	43	事業名称	自家消費型再生可能エネルギー設備等設置費補助金			
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	事業 00788 地球温暖化対策経費
施策大綱		大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～

事業の目的・概要	カーボンニュートラルの実現および高騰する原油価格対策のため自家消費型再生可能エネルギー設備等を設置する市民、事業者に補助金を交付する。
事業の内容	・太陽光発電 (20,000円/kW、上限:市民200,000円、事業者400,000円) ・薪・ペレットストーブ (補助率1/5、上限:市民100,000円、事業者200,000円) ・蓄電池 (20,000円/kW、上限:市民100,000円、事業者200,000円)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・R2年度 太陽光5,411千円(50件)、薪・ペレ631千円(7件)、蓄電池330千円(4件) ・R3年度 太陽光4,476千円(36件)、薪・ペレ517千円(6件)、蓄電池700千円(7件) ・R4年度 太陽光4,358千円(38件)、薪・ペレ631千円(7件)、蓄電池500千円(5件)

(単位:千円)

事業費	3,300	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,980	1,320

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	3,300
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	44	事業名称		エネルギーの地産地消、自立分散型エネルギーシステム推進事業		
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	事業
						00788 地球温暖化対策経費
施策大綱		大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市	事業期間	R3～

事業の目的・概要	カーボンニュートラル実現と本市から流出するエネルギー関連経費を軽減させるため、エネルギーの地産地消と災害に強いまちづくりに資するエネルギーシステムの構築を推進する。
事業の内容	・電気自動車普及促進事業補助金 1,000千円 10台分 ・木質バイオマスエネルギー供給事業補助金 2,000千円 木質バイオマスエネルギー供給事業において、その有効性を実証し市内における横展開を図ろうとする事業に対し、補助金を交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	電気自動車普及促進事業補助金 ・R4 9件

(単位: 千円)

事業費	3,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						608	2,392

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	3,000
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										保健課			
No.		45		事業名称		フッ化物洗口事業							
款	04	衛生費		項	01 保健衛生費		目	06 母子保健費		事業	00183	母子保健経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり							新規・継続の別		継続	
負担区分		国県等補助事業			事業の実施主体			市		事業期間		H30～	

事業の目的・概要	本市の子どものむし歯有病者率に鑑み、より一層のむし歯予防対策の一環として、むし歯予防に効果の高い「フッ化物」による集団での洗口事業を実施する。
事業の内容	対象者:10市立こども園並びに9私立保育施設等に在籍する4歳及び5歳児 17小学校に在籍する1年生から6年生の児童 方 法:隔週水曜日に市保健センターにおいて調製したフッ化物洗口液を シルバー人材センターへの委託により、各実施施設に配布する。 各実施施設においては配布された洗口液により週2回又は週1回洗口を行う。 夏休み等の長期休業期間は洗口を行わない。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	H30実績:保育施設(公立)11施設/332人、(私立) 6施設/187人、小学校17校/2,067人 H31実績:保育施設(公立)10施設/299人、(私立)10施設/245人、小学校17校/2,092人 R2 実績:保育施設(公立)10施設/296人、(私立) 9施設/239人、小学校17校/2,027人 R3 実績:保育施設(公立)10施設/279人、(私立) 9施設/257人、小学校17校/2,060人 R4 実績:保育施設(公立)10施設/273人、(私立) 9施設/258人、小学校17校/2,076人 R5 見込:保育施設(公立)10施設/252人、(私立) 9施設/242人、小学校17校/2,026人 R6 見込:保育施設(公立)10施設/231人、(私立) 9施設/254人、小学校17校/2,061人

(単位:千円)

事業費	4,809	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			779				4,030

<事業費の内訳>

01 報酬	1,918	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等	705	17 備品購入費	44
04 共済費	424	18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	57	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	928	24 積立金	
11 役務費	67	25 寄附金	
12 委託料	336	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	330	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

社会福祉課

No.	46	事業名称	出産・子育て応援交付金事業			
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 母子保健費	事業 00767 母子支援経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～

事業の目的・概要	妊娠期から出産・子育てまで一貫して親身に相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ 伴走型の相談支援を充実させる。
事業の内容	妊娠届出時から妊婦や0歳から2歳の低年齢期の子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信を行うことで必要な支援につなぐ「伴走型相談支援の充実」を図るとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る「経済的支援(10万円)」を一体的に実施する。 ・妊娠届出時の面談実施後に「出産応援給付金」として5万円を支給する。 ・出生届出の面談実施後に「子育て応援給付金」として5万円を支給する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	補助率 国2/3、県1/6

(単位:千円)

事業費	27,758	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			18,505	4,626			4,627

<事業費の内訳>

01 報酬	1,684	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等	620	17 備品購入費	
04 共済費	395	18 負担金補助及び交付金	25,000
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	12	24 積立金	
11 役務費	47	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

※							下水道課								
No.		47	事業名称		浄化槽設置整備補助事業										
款	04	衛生費		項	01	保健衛生費		目	07	公害対策費	事業	00186		浄化槽設置整備経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり								新規・継続の別		継続		
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			浄化槽設置者			事業期間		R2～R6			

事業の目的・概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置しようとする者に対し、その設置に要する経費について、補助金を交付する。
事業の内容	公共下水道や農業集落排水事業等の整備が見込まれない事業認可区域外の生活雑排水対策として浄化槽を設置しようとする者に対し、補助金を交付し、生活環境の向上や公共用水域の水質保全を図る。 なお、汚水処理構想及び全体計画見直しによる市民への影響緩和のため、転換への上乗せ補助及び設置後30年を経過し、または災害により破損した合併処理浄化槽の更新に対する補助をR13年度まで交付する。 R6年度設置予定基数 61基 新設 36基 転換 24基 更新 1基 撤去 20基 配管 24基 ※撤去及び配管は転換への上乗せ
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5年度設置見込基数 38基 新設 23基 転換 15基 更新 0基 撤去 8基 配管 15基、※撤去及び配管は転換への上乗せ

(単位:千円)

事業費	29,317	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			8,042	6,794			14,481

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	29,203
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	8	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	9	24 積立金	
11 役務費	53	25 寄附金	
12 委託料	44	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										市民生活課						
No.		48		事業名称		クリーンきたかた推進員事業										
款	04	衛生費		項	02	清掃費		目	02	塵芥処理費		事業	00636		塵芥処理経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり									新規・継続の別			新規	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			市			事業期間			R6～		

事業の目的・概要	市民のごみの適正処理及び環境意識の普及啓発を推進するため、各行政区長の推薦により、地区に1名又は2名のクリーンきたかた推進員を配置する。
事業の内容	これまでの「不法投棄等防止推進員」及び「廃棄物減量等推進員」を廃止し、新たにクリーンきたかた推進員を配置して、地区内におけるごみの適正な分別や排出の啓発を行い、ごみの不法投棄及び不適正排出の防止等に関する活動を行う。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	クリーンきたかた推進員が地区内で活動を行うことにより、地区住民のごみの適正処理及び環境意識の普及啓発が図られ、ごみの減量化や資源ごみのリサイクル率が向上する。

(単位: 千円)

事業費	3,486	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							3,486

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	3,400	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	86	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業										商工課	
No.		49		事業名称		奨学金償還支援事業					
款	05 労働費		項	01 労働諸費		目	01 労働諸費		事業	00192 雇用促進対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市民、転入者		事業期間		H28～R6

事業の目的・概要	奨学金の償還を支援することにより、若年層の市外流出の抑制及び市外からの流入を促進させ、市内への定着を図る。
事業の内容	奨学金の貸与を受けたものが、市内事業所等に就業し、かつ市内に定住する場合に、当該年度中の償還金相当額を一括して補助金として交付する。 1 補助対象奨学金:喜多方市奨学資金、福島県奨学資金、日本学生支援機構の第一種奨学金・第二種奨学金 2 補助上限額:一の年度において、18万円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2実績:1,752千円、11件 R3実績:2,706千円、17件 R4実績:3,219千円、20件

(単位:千円)

事業費	3,136	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,710	1,426

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	3,136
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.		50		事業名称		担い手アクションサポート事業							
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	03 農業振興費		事業		00676 農業振興対策経費		
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別			継続	
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体		喜多方市農業振興協議会等			事業期間			H24～R7	

事業の目的・概要	足腰の強い農業構造の確立を図るため、多様な担い手の育成・確保や経営力向上に向けた支援とともに、担い手ネットワーク組織の活動を支援する。
事業の内容	(1) 担い手育成確保・経営力向上支援 農業関係機関と連携しながら、認定農業者、集落営農等の組織化、農業経営の法人化への誘導や支援、計画達成に向けたフォローアップ等、担い手の育成確保・経営力向上に向けた活動に加え、就農フェアへの参加や就農チャレンジ体験事業等の実施を通じて、就農支援に必要な支援活動を実施する。 事業主体:喜多方市農業振興協議会 補助率:定額 (2) 担い手ネットワーク組織の活動促進支援 市内の認定農業者で構成される組織が行う生産技術や経営ノウハウを研鑽するための研修等、営農の発展に向けた活動を支援する。 事業主体:喜多方市認定農業者協議会 補助率:事業費の2/3以内
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【認定農業者数】 R3:490経営体、R4:495経営体、R5(R6年1月末現在):496経営体 【認定新規就農者数(累計)】 R3: 34経営体、R4: 44経営体、R5(R6年1月末現在): 47経営体

(単位:千円)

事業費	1,500	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				425		537	538

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	51	事業名称	園芸産地競争力強化事業			
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業
					00676	農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	農業者の組織する団体	事業期間	R4～R6	

事業の目的・概要	農業者の所得向上と競争力のある園芸産地の形成を図るため、本市の振興作物に位置付けられたアスパラガス、キュウリ、トマト、ミニトマト等の園芸作物の生産拡大と施設化を支援する。
事業の内容	(1) 施設園芸拡大支援 施設園芸の生産拡大に必要な施設整備等を支援する。 補助対象経費：パイプハウス(被覆資材を含む)、灌水設備 ※ 施工費を除く 補助率：アスパラガス 県：6/10以内、市：1/10以内 他の振興作物等 県：1/2以内、市：県補助残の8%以内 事業量：パイプハウス30棟 (2) アスパラガス生産拡大支援 アスパラガスの産地として持続的な発展を図るため、新植・改植に必要な苗購入を支援する。 補助率：露地栽培：1/5以内、施設栽培：2/5以内 事業量：露地栽培：19,000本 施設栽培：16,000本 計35,000本
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5実績 (1) 施設園芸拡大支援 パイプハウス83棟(10戸) 補助額51,814千円 (2) アスパラ栽培促進事業 29,880本(露地11,630本、施設18,250本、41戸)、補助額1,492千円

(単位：千円)

事業費	32,656	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				27,218		2,719	2,719

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	32,656
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.		52		事業名称		きたかたの“農”を支える担い手支援事業							
款	06 農林水産業費			項	01 農業費		目	03 農業振興費		事業	00676 農業振興対策経費		
施策大綱				大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別		継続	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			認定農業者、認定新規就農者等			事業期間		H28～R7	

事業の目的・概要	多様な担い手の育成・確保を図るため、集落営農等の組織化・法人化や機械の共同利用、担い手の収益力強化、有機資源の利活用や水稻品質向上に必要な農業用機械等の導入を支援する。
事業の内容	(1) 集落営農組織等組織化支援 共同販売経理を行う集落営農組織、農業法人又は農作業受託組織の設立を目指す団体に 対し、その設立に向けた取組に要する経費を支援する。 補助率:定額(上限100千円) (2) 収益力強化設備整備支援 農業経営の収益力強化に資する取組に必要な農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/5以内(上限2,000千円) (3) 共同利用機械等整備支援 集落営農組織等において共同で利用する農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/4以内(上限3,000千円) (4) 有機資源等活用促進支援 地域内で発生する有機資源等の利活用により、農業生産資材の使用低減につながる農業 用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/3以内(上限2,000千円) (5) 水稻品質向上対策支援(新規) 水稻の品質向上を図るために必要な農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/3以内(上限2,000千円)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5実績 (1) 集落営農組織等組織化支援 0千円(0組織) (2) 収益力強化設備整備支援 6,180千円(6経営体) (3) 共同利用機械等整備支援 3,492千円(3組織) (4) 有機資源等活用促進支援 699千円(2経営体)

(単位:千円)

事業費	10,200	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,750	4,450

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	10,200
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						農業振興課
No.	53	事業名称	農畜産物ブランド化・販路拡大推進事業			
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業 00676 農業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H30～R7

事業の目的・概要	本市産農畜産物への風評払拭と消費拡大を図るため、首都圏等でのトップセールス、販売イベントの開催・参加、本市産農畜産物を取り扱う事業者との連携による情報発信等を実施する。
事業の内容	(1) トップセールスの実施 JAや会津管内市町村等と連携し、市場関係者を中心とするトップセールスを実施する。 (首都圏2回) (2) 販売促進イベントの開催や参加 JAや生産農家等との連携による首都圏での販売促進イベントの開催や参加を実施する。 (首都圏1回) (3) きたかた食のパートナーショップとの連携による情報発信 首都圏を中心に年間を通じて本市産農畜産物等を取り扱う「きたかた食のパートナーショップ」に対し、販促グッズや観光パンフの提供等を行い、多様な魅力の発信を図る。 (4) 市独自による米の放射性物質検査の実施 米の更なる販売促進を図るため、県が行う抽出検査を補完する米の安全・安心詳細検査、実需者への販売を行う農業者等や市川市の学校給食用米を対象とした詳細検査を実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<トップセールス数> R3:首都圏2回(オンライン)、R4:首都圏2回、R5:首都圏2回 <パートナーショップ数> R3:52件、R4:49件、R5:48件(R6年1月末現在)

(単位:千円)

事業費	3,252	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,951	1,301

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	200
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	122	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	286	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	211	24 積立金	
11 役務費	547	25 寄附金	
12 委託料	1,886	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	54	事業名称	アグリチャレンジ支援事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		農業者、農地所有適格法人等		事業期間	H22～R7

事業の目的・概要	6次産業化等を推進するため、農林産物を活用した新商品の試作品づくり、販路開拓に向けた取組や農産加工・農家レストラン等のサービス創出に向けた施設等の整備を支援する。
事業の内容	(1) 商品開発等支援(ソフト事業) 農林産物を活用した新商品開発に向けた試作品づくりや販路開拓の取組を公募し、選考・評価委員会の審査を経て決定された取組を支援する。 助成対象者:農業者、農業者の組織する団体 補助率:4/5以内(上限400千円以内) 助成期間:最大2年 (2) 6次産業化施設整備支援(ハード事業) 農林産物を活用した農産加工品の製造や農家レストラン等の開業に必要な施設等の整備を支援する。 助成対象者:農業者、農業者の組織する団体 補助率:1/2以内(上限500千円以内)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	(1) 商品開発等支援(ソフト事業) R3:754千円(2件) R4:実績なし R5:実績なし (2) 6次産業化施設整備支援(ハード事業) R3:実績なし R4:500千円(1件) R5:322千円(2件)

(単位:千円)

事業費	537	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							537

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	24	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	13	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.		55		事業名称		きたかたの“農と食の交流”体験モニターツアー								
款	06 農林水産業費			項	01 農業費		目	03 農業振興費		事業	00676 農業振興対策経費			
施策大綱				大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別		継続		
負担区分		国県等補助事業			事業の実施主体			市			事業期間		H28～R7	

事業の目的・概要	原子力災害による風評払拭と農産物の消費拡大を図るため、本市産農産物を取り扱う卸業者と連携し、農と食の交流体験ができるモニターツアーを実施する。
事業の内容	(1)きたかたの“農と食の交流”体験モニターツアーの実施 首都圏等の本市産農産物を取り扱う卸売業者と連携を図り、本市における農と食の体験や農泊を通じた農家との交流等によって本市の魅力や安全性を実感してもらうツアーを実施する。 首都圏(1泊2日)23名、沖縄県(2泊3日)23名 計46名
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3:新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 R4:3,520千円(首都圏2回40名、沖縄県1回20名)※オンラインにより実施 R5:4,117千円(首都圏1回23名、沖縄県1回21名)

(単位:千円)

事業費	4,637	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				4,636			1

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	4,637	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

※							農業振興課					
No.		56		事業名称		飼料価格高騰緊急特別対策事業						
款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	04 畜産業費		事業	00684 畜産振興対策経費		
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別		新規	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R6	

事業の目的・概要	飼料価格高騰による影響を緩和するため、地域内における粗飼料の利用拡大や生産コストの削減に取り組む畜産農家を対象に購入した輸入粗飼料の数量に応じて交付金を交付する。
事業の内容	(1) 飼料価格高騰緊急特別対策事業 地域内における粗飼料の利用拡大や生産コストの削減に取り組む畜産農家を対象にR6年度において購入した輸入粗飼料の数量に応じて交付金を交付する。 交付対象者 市内に住所を有し、販売目的で家畜を飼養する畜産農家 交付対象数量 R6年4月からR7年3月までに購入した輸入粗飼料の数量 交付単価 1トンあたり16,000円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	地域内における飼料の利用拡大や生産コストの削減の取組による持続可能な畜産経営を確立するための転換期を支援することで畜産経営の安定化が図られる。

(単位: 千円)

事業費	7,577	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							7,577

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	7,552
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	25	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						農山村振興課
No.	57	事業名称	農業用井戸掘削事業補助金			
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費	事業 00687 農業農村施設整備事業費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内農業者		事業期間	R元～

事業の目的・概要	渇水状況においても農作物の安定生産を図られるよう農業用水確保のための井戸掘削事業を行う、意欲ある農業者等を支援し、農作物被害等の防止を図る。
事業の内容	市内における水田及び水利権を有する畑に引水するための井戸掘削に係る経費の一部を補助する。 【交付対象者及び対象経費】 ・市内における販売農家及び営農団体等 農業用水確保のための井戸掘削に要する経費 1/2以内(上限20万円) ・行政区等の団体 農業用水確保のための井戸掘削に要する経費 1/2以内(上限50万円) ※井戸掘削に要する経費のみとし、揚水ポンプ、ホースやパイプなど資材購入やレンタルの費用については対象としない。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	渇水状況に左右されない安定した農作物の生産、農作物の被害防止が図られる。 R元：2件(販売農家) 400千円 R2：3件(販売農家) 600千円 R3：2件(販売農家) 400千円 R4：2件(販売農家) 345千円

(単位:千円)

事業費	400	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							400

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	400
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

農山村振興課

No.		58		事業名称		「ナメコのふるさと喜多方」推進事業							
款	06 農林水産業費			項	02 林業費		目	01 林業振興費		事業	00691 林業振興対策経費		
施策大綱				大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別		継続	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市及び市内きのこ生産者			事業期間		R5～	

事業の目的・概要	市が主催するイベントにおけるワークショップなどを通して市民をはじめ広く啓発することで、「ナメコのふるさと喜多方」の認知度を高め、本市の豊かな農林畜産物の振興を図る。
事業の内容	(1) 「ナメコのふるさと喜多方」PR事業 (339千円) 市が実施するイベント等において、ワークショップなどを行い、本市の豊かな特産林産物について関心を深める。 (2) ナメコ生産支援事業 継続 (450千円) ナメコの生産拡大に取り組む生産者を対象に、生産資材に係る経費の一部を支援する。 ア 種ごま及び菌床の購入に係る経費 補助率 1/2(上限150千円) イ 原木の購入に係る経費 補助率 1/2(上限250千円) (3) 菌床ナメコ栽培実証事業 (1,000千円、補助率 定額(上限50万円)) 既存施設を活用し、新たに菌床ナメコの栽培に取り組む生産者に対して、栽培に要する経費などを支援する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	「ナメコのふるさと喜多方」の認知度を高め、ナメコをはじめとする本市の特産林産物の生産振興を図るとともに、菌床栽培の実証に取り組むことで産地復活への課題等と把握・整理し、産地復活への気運を高める。

(単位: 千円)

事業費	1,789	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							1,789

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	95
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,450
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	74	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	20	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	150	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						農山村振興課
No.	59	事業名称	森林資源活用事業			
款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 林業振興費	事業 00728 森林資源活用事業費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市	事業期間	H29～	

事業の目的・概要	森林資源の活用により、林業及び関連産業の循環型地域経済を構築し、林業の活性化、木質バイオマスエネルギーの有効活用、新たな産業の創出など地域経済の発展、雇用の拡大を図る。
事業の内容	会津地域森林資源活用事業推進協議会運営に係る経費を計上し、利活用されていない豊富で有用な森林資源の事業推進を図る。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2 実績:会津地域森林資源活用事業推進協議会負担金5千円 R3 実績:会津地域森林資源活用事業推進協議会負担金5千円 ※「蔵の湯」への木質バイオマスボイラ設置完了 R4 実績:会津地域森林資源活用事業推進協議会負担金5千円 R5 実績:会津地域森林資源活用事業推進協議会負担金5千円

(単位:千円)

事業費	94	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						47	47

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	5
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	44	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	45	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

農山村振興課

No.	60	事業名称	森林経営管理事業			
款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 林業振興費	事業 00749 森林経営管理事業費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R元～

事業の目的・概要	適切な管理がされていない森林について、市が所有者の委託を受け、管理や意欲と能力のある林業経営者に再委託することで、林業経営の効率化と森林管理の適正化を一体的に促進する。
事業の内容	- 適切な森林管理が行われていない森林を対象に、今後の森林の管理について森林所有者の意向を確認する。 - 森林所有者から森林管理の委託の申出があった森林については森林所有者から森林の管理について委託を受ける。 - 委託を受けた森林のうち林業経営に適している森林については意欲と能力のある林業経営者に森林の経営や管理を再委託し、林業経営に適していない森林については市が適切な森林の管理を実施する。 - R6年度においては、R5年度に実施した意向調査の結果をもとに集積計画を作成する。また、森林環境基金の一部を充当し、公有林において森林整備(間伐)を実施するとともに、木材利用を推進することで、森林の公益的機能の維持増進を図る。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	森林の適切な経営管理を行うことで、災害防止や地球温暖化防止など森林の公益的機能の維持増進を図る。 R2実績:経営管理権集積計画(案)策定(集積計画対象森林19.41ha)、意向調査準備業務 R3実績:森林所有者の意向調査実施(対象森林34.50ha) R4実績:経営管理権集積計画(案)策定(集積計画対象森林34.50ha) R5実績:森林所有者の意向調査実施(対象森林29.53ha)、森林整備実施予定箇所測量業務

(単位:千円)

事業費	36,983	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						4,981	32,002

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	30	24 積立金	32,003
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	4,950	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						商工課
No.	61	事業名称		企業誘致活動事業		
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業 00232 商工業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市	事業期間	R元～

事業の目的・概要	企業誘致による安定した雇用の創出を図るため、首都圏等の企業に対し喜多方綾金工業団地等のPRと企業誘致活動を推進する。
事業の内容	重点的かつ効果的な企業誘致活動を行うことにより喜多方綾金工業団地等への企業立地を推進し、雇用の創出と産業の集積により人口の定着を図る。 ・企業立地フェアへの出展による工業団地PR ・企業訪問による誘致活動事業
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・R元年度：市内企業1社と約2ヘクタール売買契約締結 ・R2年度：市外企業1社と約0.4ヘクタール売買契約締結 ・R3年度：市内企業1社と1.0ヘクタール売買契約締結

(単位: 千円)

事業費	1,773	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,063	710

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	617
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	18	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	505	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	275	24 積立金	
11 役務費	22	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	336	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						商工課
No.	62	事業名称	中小企業者等防災対策事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業 00232 商工業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内企業		事業期間	R5～

事業の目的・概要	R4年8月の大雨により被災した立地企業が、今後も予想される災害への対応力を高め、持続的な操業、安定した経営環境・雇用の維持を図るため、防災対策の経費の一部を支援する。
事業の内容	・立地企業防災対策補助金 補助率 65/100以内 上限500万円 [要件] ・R4年8月の大雨により被害を受けた市内立地企業であること。 ・自然災害(水害)への備えとして防災対策のための事業計画であること。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5年度:5社で13,433千円の補助金を支出見込。

(単位:千円)

事業費	10,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,000	5,000

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	10,000
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										商工課										
No.		63		事業名称		制度資金信用保証料補助事業														
款	07		商工費		項	01		商工費		目	02		商工業振興費		事業		00233		中小企業振興対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり										新規・継続の別			継続				
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市内中小企業者				事業期間			H14～				

事業の目的・概要	中小企業者の借入に伴う金銭的負担を軽減することで資金繰りを支援し、経営基盤の安定化を図る。
事業の内容	福島県又は市の制度資金を利用する市内中小企業者に対し信用保証料の補助を行う。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3実績 80件 15,977,091円 R4実績 75件 10,855,354円 R5実績 80件 20,167,064円(1月下旬時点)

(単位:千円)

事業費	10,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,000	5,000

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	10,000
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業						商工課
No.	64	事業名称	中心市街地商業活性化事業(空き店舗等利活用事業)			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業 00233 中小企業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	商工団体等		事業期間	H22～

事業の目的・概要	商店街の空き店舗等を活用して開業する者を支援することにより商店街の空洞化を抑制し、中心市街地の活性化を図る。
事業の内容	商店街の空き店舗等を活用して開業する際に係る家賃の一部を補助する。 ・交付要件:福島県活力ある商店街支援事業補助金の採択を受けること。 ・補助率:福島県活力ある商店街支援事業補助金と同率
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2実績 1件 400,000円(うち県負担1/2) R3実績 1件 360,000円(うち県負担1/2) R4実績 1件 240,000円(うち県負担1/2) R5実績 なし(予定)

(単位:千円)

事業費	640	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				320		187	133

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	640
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										商工課									
No.		65		事業名称		まちなか活性化イベント支援事業													
款	07		商工費		項	01		商工費		目	02		商工業振興費		事業	00233		中小企業振興対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり										新規・継続の別			継続			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				商店街、商工団体、事業者等				事業期間			R2～R6			

事業の目的・概要	地域商工団体が実施する公益的なイベントを支援し、地域の活性化を図る。
事業の内容	(1) 補助対象経費 会場使用料、物品賃借料、宣伝広告費、講師派遣等にかかる経費など (2) 補助額 対象経費の3分の1以内。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4実績 春の歩行者天国 300千円、秋の歩行者天国 300千円、ふるさと喜多方蔵の市 300千円、おはようマルシェ 400千円 R5実績 春の歩行者天国 300千円、秋の歩行者天国 300千円、ふるさと喜多方蔵の市 300千円、おはようマルシェ 400千円(見込)

(単位:千円)

事業費	1,300	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						520	780

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,300
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

商工課

No.	66	事業名称	あきない後継者育成確保事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市内若手経営者等		事業期間	H28～R6

事業の目的・概要	若手経営者の育成による後継者の確保と、将来を担う小中学生のあきないへの関心を高め、地元の仕事や商店街への理解を深めることにより、商業の担い手の育成・確保を図る。
事業の内容	会津喜多方商工会議所青年部、きたかた商工会青年部および会津喜多方青年会議所等が連携して取り組む商業体験イベント等の実施にあたり財政的支援を行う。 補助率:2/3以内、上限50万円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4実績 おしごと広場(10月29日開催):体験事業16事業、体験者数279人(のべ639人) R5実績 なし(予定)

(単位:千円)

事業費	500	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						200	300

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	500
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						商工課
No.	67	事業名称	あきない力向上支援事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業 00233 中小企業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内小規模企業者		事業期間	H27～R6

事業の目的・概要	販売力、集客力、店舗の魅力など、あきない力の向上に積極的に取り組む小規模事業者を支援する。
事業の内容	広告宣伝費、開発費など、あきない力の向上に資する事業にかかる経費の2分の1、上限20万円を補助する。 申請にあたっては、現状をどう捉え、事業に取り組むことでどのように事業を進展させるかを明確にすることで、あきない力向上への意欲を醸成する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2年度 予算額 2,500千円、事業所数 13件、実績額 2,499千円 R3年度 予算額 3,613千円、事業所数 21件、実績額 3,349千円 R4年度 予算額 4,000千円、事業所数 17件、実績額 2,256千円 R5年度 予算額 3,000千円、事業所数 15件、実績額 2,932千円(見込)

(単位:千円)

事業費	1,200	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						703	497

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,200
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業						商工課
No.	68	事業名称		創業支援事業		
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業 00233 中小企業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		市	事業期間	H26～

事業の目的・概要	喜多方市創業支援等事業計画に基づき、本市での開業を目指す創業希望者を多方面から支援する。
事業の内容	①特定創業支援等事業として認定されている創業支援セミナーの実施。(創業支援セミナー委託事業) ②特定創業支援等事業を修了した者が創業する際に、事務所・店舗の確保にかかる改装費、賃借料を補助する。[あきない賑わい創出事業補助金(創業スタートアップ支援枠)] ③創業者、創業希望者が商品開発やマーケティング調査のための試験販売などを行うことのできるチャレンジショップを運営する。(創業支援サテライト事業)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5年度 創業支援セミナー 修了生 19名 創業スタートアップ支援枠 申請件数 2件

(単位:千円)

事業費	3,930	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							3,930

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	2	24 積立金	
11 役務費	9	25 寄附金	
12 委託料	3,919	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						商工課
No.	69	事業名称		あきない賑わい創出事業(空き店舗対策)		
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業 00233 中小企業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		商業者等	事業期間	R2～

事業の目的・概要	市内の空き店舗等の有効活用を図り、中心市街地の商店街の空洞化を抑制し、活力と魅力のある商店街づくりを推進する。
事業の内容	(一般枠) 中心市街地等の空き店舗で新たに開業する者、または新たに開業する者に空き店舗を貸し出す者 ・改装費 対象経費の2分の1以内 補助上限50万円 ・賃借料 対象経費の2分の1以内 補助期間1年間 補助上限36万円 (創業スタートアップ支援枠) かつて店舗、事務所、作業所等として使われていた市内の建物で開業する者で、喜多方市創業支援等事業計画における特定創業支援等事業を修了したことの証明を受けた者 ・改装費 対象経費の2分の1以内の額 補助上限50万円 ・賃借料 1か月8万円を上限とし、開業の日の属する月から6か月分まで 補助上限48万円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2年度 改装費、賃借料 各1件 合計 75万円 R3年度 改装費 3件、賃借料 2件 合計 124万7千円 R4年度 改装費 1件、賃借料 2件 合計 920千円 R5年度 改装費・賃借料 各2件 合計 988千円(見込み)

(単位:千円)

事業費	1,420	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							1,420

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	1,420
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						商工課
No.	70	事業名称		あきない人材育成事業		
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業 00233 中小企業振興対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体		商店街、商工団体、事業者等	事業期間	R2～

事業の目的・概要	市内の中小企業者の経営力等の向上や強化及び人材育成等を支援することを通して地域の活性化を図る。
事業の内容	①研修会等の実施における対象経費は会場借上料、講師派遣等にかかる経費で、補助額は対象経費の3分の1以内、上限10万円。 ②研修会等への参加における補助対象経費は受講料、資料代で、補助額は1人当り3万円までは全額、3万円を超える場合は超過額の2分の1に3万円を加算した額とし、上限は5万円。 ③事業承継にかかる専門家を招聘し、若手経営者が連携して取り組む事業における対象経費は講師謝礼等に係る経費で、補助額は対象経費の2分の1以内、上限5万円。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2年度 研修会への参加 2件 R3年度 0件 R4年度 1件 R5年度 0件(見込)

(単位:千円)

事業費	100	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							100

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	100
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

観光交流課

No.	71	事業名称	「棚田といえば高郷」まちおこし事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業 00243 観光振興諸費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	たかさと棚田ワーク実行委員会		事業期間	R2～R6

事業の目的・概要	高郷町は、丘陵地帯で棚田が多く、磐梯山を望める風景と新たな観光資源を活用することにより、交流人口の拡大による地域活性化を目的として、棚田を生かした事業を展開する。
事業の内容	高郷ふれあい交流事業 【内容】 高郷町の棚田を広く周知しPRする事業として実施する「棚田関連イベント」の開催に要する経費を支援する。 【実施主体】 たかさと棚田ワーク実行委員会 【補助率】 定額 【実施時期】 R6年6月、9月の2回予定
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【事業実績】 ・R元(年4回)参加者数335名 ・R2～R4新型コロナ感染対策により中止 ・R5(年2回)参加者数249名

(単位:千円)

事業費	410	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						205	205

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	410
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

観光交流課(塩川)

No.	72	事業名称	塩川地域の特徴を活かした観光まちづくり推進事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	新規
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市、市内事業者		事業期間	R6

事業の目的・概要	塩川地域の特徴を活かした観光まちづくりを推進するため、商店街などで「のれん」を掲げるとともに、地域のシンボルである和舟の帆を新調し、観光誘客や地域活性化を図る。																
事業の内容	(1) 塩川地域観光まちづくり推進事業補助金（800千円） ・塩川地区の事業所等対して、のれん設置への補助金を交付する。 ・補助額 80,000円/1件（上限） 10件（補助率 80%） ・対象事業者 塩川町内の事業所等（飲食店、小売店、事業所等） (2) 公共施設におけるのれん設置（495千円） ・塩川物産館、塩川総合支所、塩川ふれあい会館（塩川駅）等、5カ所にのれんを設置する。 (3) 和舟の改修（1,188千円） ・和舟の帆の新調 1反 ※塩川物産館川番所の前に展示されている和舟 ・和舟の旗の新調 2枚 「五穀豊穡」「商売繁盛」 ・和舟の改修工事 重りのコンクリートアンカーを取り外し方式に改修する。 (4) 「まち巡りウォーク」の実施（0千円） ・「御殿場マーケット」、「パルーンフェスティバル」などのイベントや公民館事業などの既存事業を組み合わせ、塩川町内を巡るイベントを開催する。																
参考となるべき事項 （実績、効果等）	【のれんを掲示している事業所等】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>昭和60年</th><th>令和5年</th><th>令和6年見込</th><th>令和7年見込</th><th>令和8年見込</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業所数</td><td>65</td><td>5</td><td>15</td><td>25</td><td>35</td></tr> </tbody> </table>						昭和60年	令和5年	令和6年見込	令和7年見込	令和8年見込	事業所数	65	5	15	25	35
	昭和60年	令和5年	令和6年見込	令和7年見込	令和8年見込												
事業所数	65	5	15	25	35												

（単位：千円）

事業費	2,483	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,241	1,242

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	891
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	800
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費	792		

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業										観光交流課(山都)						
No.		73		事業名称		山都そば&観光物産まつり事業										
款	07	商工費		項	01	商工費		目	03	観光費		事業	00243		観光振興諸費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり								新規・継続の別			継続		
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			山都三大そばまつり実行委員会			事業期間			R5～		

事業の目的・概要	山都町の特産である「そば」を主体とした地域一体型のイベントを開催することにより、地域経済の活性化を図るとともに、地元産業の魅力を発信し、観光誘客の促進につなげる。
事業の内容	山都そば&観光物産まつり事業 【事業内容】 山都新そばまつり開催に合わせ「みちくさ通り」を会場に、そばを主体とした山都の農産物、特産物の物販等を行う。 【事業実施主体】 山都三大そばまつり実行委員会 【補助率】 定額 【開催時期】 R6年10月中旬の土日(2日間)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【R5年度実績】 開催日 10月14日(土)、15日(日) 入込数 6,000人

(単位:千円)

事業費	1,350	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						675	675

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,350
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課										
No.		74		事業名称		三ノ倉スキー場運営整備事業														
款	07		商工費		項	01		商工費		目	03		観光費		事業		00246		観光施設管理経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり											新規・継続の別			継続			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市				事業期間			H7～				

事業の目的・概要	スキー場利用者が安全・快適に利用できるよう、電気設備点検や電動機更新など、リフトに係る計画的なメンテナンスを行う。
事業の内容	三ノ倉スキー場リフトメンテナンス工事 電気設備点検、軸受及び減速機潤滑油点検、策受装置オーバーホール、第2ペアリフト索受工事(3基)、索受装置オーバーホール油圧制動ユニットオーバーホール
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【スキー場入込数実績】 ・R2年度 13,312人 ・R3年度 14,420人 ・R4年度 14,285人

(単位:千円)

事業費	9,020	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,000	8,020

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費	9,020			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

観光交流課(高郷)

No.	75	事業名称	観光誘客拠点施設の活性化事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業 00247 保養施設管理経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり			新規・継続の別	新規
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6

事業の目的・概要	高郷町の観光誘客拠点であるふれあいランド高郷への誘客を促進する案内看板を更新することで、施設へのアクセス利便性を高め、更なる誘客及び収益の向上を図る。
事業の内容	既設置9基のうち今後も看板機能が維持できるもの及び撤去しても支障がないものを除く6基を更新する。 【規格・寸法】 看板1.50m×0.91m 支柱高1.50m Co基礎0.45m×0.45m×0.70m
参考となるべき事項 (実績、効果等)	施設のイメージの向上及び目視的にアクセスの利便性が高まり、集客向上の効果が期待される。

(単位:千円)

事業費	1,900	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						950	950

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	1,900	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

観光交流課

No.	76	事業名称		喜多方市教育旅行等誘致促進事業							
款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費	事業	00250	都市・農山村交流推進経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R3～

事業の目的・概要	首都圏の学校及び旅行会社等を対象に、本市への教育旅行誘致に向けたPR訪問や現地地下見に対する支援を行うことにより、グリーン・ツーリズムを中心とした教育旅行誘致を促進する。
事業の内容	教育旅行等誘致促進事業 (1) 教育旅行の誘致促進及び本市グリーン・ツーリズムのPR 首都圏の学校及び旅行会社等を対象とした農業・農泊体験等の体験型教育旅行の誘致及び友好都市で開催されるイベント等への出展等参加を通じた本市グリーン・ツーリズムのPRの実施 (2) 教育旅行関係者等現地視察に対する支援 本市での教育旅行を計画している学校や旅行会社等が、事前調査や確認等で現地視察（下見）する際の経費の一部支援 (3) 担い手育成・資質向上支援 農業・農泊体験受入農家の資質向上に向けた研修会等の開催や、新規開業希望者に対する農泊体験料等の一部支援
参考となるべき事項 （実績、効果等）	【グリーン・ツーリズム交流人口】 H30年度6,256人、R元年度6,867人、R2年度83人、R3年度783人、R4年度2,465人 【教育旅行（農業・農泊体験）受入実績】 H30年度4,903人、R元年度5,465人、R2年度0人、R3年度497人、R4年度1,900人

（単位：千円）

事業費	6,997	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,609	3,388

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	6,997	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	77	事業名称		きたかたで田舎体験やってみんべえ事業							
款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費	事業	00250	都市・農山村交流推進経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			事業期間			R4～	

事業の目的・概要	教育旅行で来市した学校の児童生徒等を対象に、宿泊助成やクーポン券の発行を行うことにより、本市への教育旅行誘致促進と市内飲食店等の利用促進による地域経済の活性化を図る。
事業の内容	きたかたで田舎体験やってみんべえ事業 (1) 教育旅行宿泊助成業務 教育旅行で市内宿泊施設(農家民宿含む)に宿泊する学校の児童生徒及び教職員を対象に1人1泊あたり2,000円(1人あたり3泊、6,000円上限)を支援する。 (2) クーポン発行業務(市内周遊等促進業務) 対象児童生徒、教職員1人につき500円分のクーポンを発行する。 (3) 誘致事務手数料支払い業務 本市へ教育旅行を誘致した旅行会社を対象に、誘致事務手数料として1校あたり5,000円を交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【R4年度実績】 ・宿泊助成額 648千円(3校324人泊) ・クーポン券発行額 5,246千円(49校5,237人)

(単位:千円)

事業費	5,805	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							5,805

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	5,805	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.		78		事業名称		日中線しだれ桜並木誘客促進事業									
款	07	商工費		項	01	商工費		目	03	観光費		事業	00593	花でもてなす観光喜多方推進経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり								新規・継続の別			継続	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市			事業期間			H29～		

事業の目的・概要	しだれ桜並木を訪れる観光客の市内周遊促進のため、ライトアップの実施やパンフレット等によるPR、臨時駐車場の確保や交通渋滞緩和などの受入体制の整備を図る。
事業の内容	(1) 喜多方さくらまつりの実施 実施期間 R6年4月5日(金)～4月24日(水) ① しだれ桜ライトアップの実施 日時 R6年4月12日(金)～4月21日(日) 午後6時30分～午後8時 場所 喜多方商業高校跡地臨時観光駐車場前 約 500 m及びSL ② PR ポスター及びパンフレット等の作成 (2) 観光客の受入体制の整備 ① 臨時観光駐車場の設置 ② 喜多方商業高校跡地臨時観光駐車場臨時観光案内所の設置 ③ 駐車場等への交通誘導員等の配置 ④ 水洗式トイレ・仮設トイレ・仮設ベンチの設置 ⑤ しだれ桜並木受け入れ整備協力金の呼びかけ ⑥ 誘導看板・臨時観光駐車場看板等の設置
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【入込数実績と経済効果】 ・R元年度 201,000人、1,142,844千円 ・R2年度 中止 ・R3年度 115,000人、622,923千円 ・R4年度 145,000人、740,164千円 ・R5年度 151,000人、758,268千円

(単位:千円)

事業費	30,230	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					10,000	11,580	8,650

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	1,184
11	役務費	153
12	委託料	26,286
13	使用料及び賃借料	1,760
14	工事請負費	847

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

観光交流課

No.	79	事業名称	三ノ倉高原花畑事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業
					00593	花でもてなす観光喜多方推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H24～

事業の目的・概要	三ノ倉スキー場のオフシーズンを活用した花畑事業を行い、観光客の誘客を図り、交流人口など国内外から新しい人の流れを作り地場産業の振興、雇用の創出に資する。
事業の内容	(1) 三ノ倉高原菜の花フェスタ ・R6年5月14日～5月26日 ・交通誘導・駐車場整理員の配置、仮設トイレ設置 (2) 三ノ倉高原ひまわりフェスタ ・R6年8月7日～8月25日 ・交通誘導・駐車場整理員の配置、仮設トイレ設置、シャトルバス運行 (3) その他 ・花畑栽培管理、各フェスタ用ポスター・チラシ作成、ひまわりフェスタ用うちわ作成、各種イベントの開催
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【フェスタ入込数実績】 ・R3年度:菜の花フェスタは期間途中で中止、ひまわりフェスタは中止 (新型コロナウイルス感染症拡大のため) ・R4年度:菜の花フェスタ 18,000人、ひまわりフェスタ 60,000人 ・R5年度:菜の花フェスタ 22,000人、ひまわりフェスタ 51,000人

(単位:千円)

事業費	33,731	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					10,000	11,500	12,231

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	1,173	24 積立金	
11 役務費	105	25 寄附金	
12 委託料	32,314	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	139	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

観光交流課(熱塩加納)

No.	80	事業名称	ひめさゆり保護育成事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業
					00593	花でもてなす観光喜多方推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～

事業の目的・概要	個体数の減少が懸念されている市の花「ヒメサユリ」が自生するひめさゆり群生地において、個体数等の再調査や、盗掘対策をさらに強化するため、既存の入場規制ロープを更新する。
事業の内容	(1) ひめさゆり生態調査の実施 ひめさゆりの保護及び育成に関し、ひめさゆり群生地の現在の生態の調査及び報告会を実施 (2) ひめさゆり盗掘対策の強化 ひめさゆり群生地におけるひめさゆりの盗掘対策のため群生地保護ロープの張替え
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【R5年度実績】 生態調査、監視カメラの更新

(単位: 千円)

事業費	957	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						478	479

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	127	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	47	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	783	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課										
No.		81		事業名称		「ラーメンのまち喜多方」観光・物産PR事業														
款	07		商工費		項	01		商工費		目	03		観光費		事業		00597		観光誘客対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり										新規・継続の別			継続				
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市				事業期間			R4～R6				

事業の目的・概要	「ラーメンのまち喜多方」の知名度を生かし、効果的な情報発信と、国内の観光物産展へ出展し、本市の魅力・安全・安心のPRを行い、ラーメンを核とした誘客促進と物産振興を図る。
事業の内容	「ラーメンのまち喜多方」観光・物産PR事業 【事業内容】 「ラーメンのまち喜多方」の知名度を活かし、効果的な情報発信や首都圏等で開催される観光物産展等へ出展し、本市観光の魅力等をPRする。 (1) 観光PR業務 ・ 県等が主催する観光キャラバンや旅行商談会等へ参加 ・ 観光客の更なる周遊につながるプランやコースをホームページ・SNSにて発信 (2) 物産PR業務 ・ 友好都市や首都圏等で開催される物産展・イベントへの出展
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【観光客入込数】 ・R元年:1,828,705人 ・R2年:959,619人 ・R3年:991,597人 ・R4年:1,250,803人

(単位:千円)

事業費	8,349	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							8,349

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	8,349	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課							
No.		82		事業名称		「ラーメンのまち喜多方」振興事業											
款	07	商工費		項	01	商工費		目	03	観光費		事業	00597		観光誘客対策経費		
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり									新規・継続の別			継続		
負担区分		国県等補助事業			事業の実施主体			喜多方ラーメンブランドプロジェクト、市			事業期間			R5～R7			

事業の目的・概要	ラーメン店や製麺業者等で構成する喜多方ラーメンブランドプロジェクトが行う喜多方ラーメンのブランド力向上・事業承継の仕組み作り等に資する取組を支援する。
事業の内容	(1) 「ラーメンのまち喜多方」振興事業補助金 【事業内容】 7月17日の喜多方ラーメンの日に合わせたイベントの開催やPR、市内ラーメン店のデータベース更新、事業承継に向けた仕組みづくり等に要する経費を支援する。 【事業実施主体】 喜多方ラーメンブランドプロジェクト 【補助率等】 定額(上限2,000千円) (2) 喜多方ラーメン動画コンテストの開催 【事業内容】 7月17日の喜多方ラーメンの日に合わせて、喜多方ラーメンに関する動画コンテストを開催するとともに、応募のあった動画を広くPR素材として活用する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【R5年度実績】 ・ラーメン店データベース作成 39店舗(12月末時点) ・のぼり、ポスターの作成

(単位: 千円)

事業費	2,068	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				941		663	464

< 事業費の内訳 >

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,800
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費	150	21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費	115	24	積立金	
11	役務費	3	25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課						
No.		83		事業名称		地酒のまち喜多方推進事業										
款	07	商工費		項	01	商工費		目	03	観光費		事業	00597		観光誘客対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり									新規・継続の別			継続	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			喜多方プレミアムブランド推進協議会			事業期間			H29～		

事業の目的・概要	本市の強みである「日本酒」と、様々な地域資源をつなげたイベントの開催など、滞在時間の延伸につながる取組に要する経費を支援する。
事業の内容	地酒のまちきたかた推進事業補助金 【事業内容】 本市の本市の強みである「日本酒」と、様々な地域資源をつなげたイベントの開催など、滞在時間の延伸につながる取組に要する経費を支援する。 【事業実施主体】 喜多方プレミアムブランド化推進委員会 【補助率】 定額
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【イベント開催数と参加者者数実績】 ・R2年度: 2回、402人 ・R3年度: 中止 ・R4年度: 3回、783人 ・R5年度: 3回、1,049人(見込み)

(単位: 千円)

事業費	900	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						465	435

< 事業費の内訳 >

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	900
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	84	事業名称	自転車による観光誘客促進事業			
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業 00597 観光誘客対策経費
施策大綱		大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別 継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内事業者		事業期間	R5～R7

事業の目的・概要	本市における二次交通の手段の一つとして、環境負荷が少なく、誰もが気軽に利用できるレンタサイクルの導入に要する経費を支援する。
事業の内容	自転車による観光誘客促進事業 【事業内容】 新たにレンタサイクルを導入する際に必要な経費を支援する。 【事業実施主体】 市内に施設、店舗、事務所、事業所等を有する事業者及び団体等 【補助率等】 1/3以内(上限40千円/台) 1事業者当たり3台まで 【補助金額】 120千円×2件＝240千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【市内レンタサイクル事業者数】 ・R4年度:2事業者 ・R5年度:3事業者

(単位:千円)

事業費	240	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							240

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	240
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課										
No.		85		事業名称		喜多方ワーケーション推進事業														
款	07		商工費		項	01		商工費		目	03		観光費		事業		00597		観光誘客対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり												新規・継続の別			継続		
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				喜多方ワーケーション推進協議会				事業期間			R4～R6				

事業の目的・概要	新しい働き方として注目を集めるワーケーションについて、本市に普及させ、滞在型観光の推進、都市と農山村の交流促進、関係人口の拡大等による地域活性化を図ることを目的とする。
事業の内容	喜多方ワーケーション推進事業補助金 【事業内容】 喜多方ワーケーション推進協議会が行う企業誘致活動やワーケーション滞在中におけるアテンド、首都圏企業等へのPR活動など、本市におけるワーケーションの推進に資する取組を支援する。 【事業実施主体】 喜多方ワーケーション推進協議会 【補助率等】 定額(上限2,000千円)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【事業実績】 ・R4年度 モニターツアーの実施1回、セミナーの開催2回 等 ・R5年度 ワーケーション受入1社、PR活動の実施等(12月末現在)

(単位:千円)

事業費	200	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							200

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	200
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課	
No.		86		事業名称		旧甲斐家蔵住宅整備事業					
款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費		事業	00597 観光誘客対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別		継続
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			市		事業期間		R4～

事業の目的・概要	旧甲斐家蔵住宅について、文化財としての価値を活かして、観光の拠点・情報発信の拠点として早期の公開を目指し、ガバメントクラウドファンディングを活用しながら保存修理を行う。
事業の内容	旧甲斐家蔵住宅整備事業 (1) 第2期保存修理工事(主屋活かし解体) (2) 第2期保存修理工事設計監理業務委託 (3) 表裏門等実施設計業務委託 (4) 技術指導業務委託 (5) 駐車場トイレ実施設計業務委託 (6) 特別公開業務委託
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【これまでの実績】 ・R2年度:基本設計業務 ・R3年度:仮設防災設備実施設計、建築基準法適用除外に向けた保存活用計画の作成 ・R4年度:店蔵等実施設計、仮設防災設備設置工事 ・R5年度:主屋実施設計、第1期保存修理工事(店蔵等生かし解体、調査)

(単位:千円)

事業費	80,900	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			40,063	2,500	33,900	2,000	2,437

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	25,791	26	公課費	
13	使用料及び賃借料	109	27	繰出金	
14	工事請負費	55,000			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

※										観光交流課	
No.		87		事業名称		喜多方市公認キャラクター活用推進事業					
款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費		事業	00597 観光誘客対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別		新規
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R6

事業の目的・概要	きたかた喜楽里博マスコットキャラクター「みんなべえ」を市公認キャラクターに移行することで、様々な分野において活用を推進し、本市の地域活性化および認知度の更なる向上を図る。
事業の内容	(1)きたかた喜楽里博マスコットキャラクター「みんなべえ」商標権(既存分)移転登録料 (1商標8分類)一式 (2)きたかた喜楽里博マスコットキャラクター「みんなべえ」商標権(追加分)登録料 (2商標2分類)出願料、意見書料、登録料
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	619	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						619	0

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	619
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課									
No.		88		事業名称		インバウンド受入体制整備支援事業													
款	07		商工費		項	01		商工費		目	03		観光費		事業	00723		訪日旅行促進対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり										新規・継続の別			新規			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市内事業者				事業期間			R6～R8			

事業の目的・概要	今後増加が見込まれる外国人観光客の受入体制を整備するため、自社ホームページ等の多言語化表記、翻訳機の購入やグーグルビジネスプロフィールの登録等に係る経費を支援する。
事業の内容	インバウンド受入体制整備支援事業補助金 【事業内容】 外国人観光客受入体制整備に必要な自社ホームページ、メニュー等の多言語表記、翻訳機の導入やグーグルビジネスプロフィールなどのMEO(マップエンジン最適化)対策の登録等に要する経費を支援する。 【事業実施主体】 市内事業者または2者以上から組織する団体 【補助率】 1/2以内(上限150千円) 【補助金額】 150千円×2件＝300千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	喜多方ブランド国内外販路開拓支援事業補助金 インバウンド対策支援事業実績 ・R5年度 1件

(単位:千円)

事業費	300	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						150	150

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	300
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										観光交流課									
No.		89		事業名称		インバウンド誘客PR事業													
款	07		商工費		項	01		商工費		目	03		観光費		事業	00723		訪日旅行促進対策経費	
施策大綱			大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり										新規・継続の別			新規			
負担区分		国県等補助事業			事業の実施主体				市				事業期間			R6			

事業の目的・概要	福島空港と台湾を結ぶ国際便の就航を契機として、台湾における本市のPR、情報発信を行うことで、福島県をはじめ本市への更なる誘客を図る。
事業の内容	インバウンド誘客PR事業 【事業内容】 ターゲット国である台湾からの旅行需要を見込んだPR、情報発信業務を行う。 (1) SNS広告業務 現地においてSNS広告の掲載を実施し、情報発信及び分析を行う (2) インフルエンサー情報発信業務 現地で影響力のあるインフルエンサー等を活用し、情報発信を行う
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【外国人観光客数】 ・R元年:1,514人 ・R2年 :118人 ・R3年 :0人 ・R4年 :18人

(単位:千円)

事業費	1,331	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			665			333	333

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	1,331	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						建設課
No.	90	事業名称	みんなの道づくり事業			
款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路維持費	事業 00264 みんなの道づくり経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	行政区		事業期間	H18～

事業の目的・概要	行政区が事業主体となって舗装等を行う事業を支援する。
事業の内容	市道の行政区から要望があった路線で、道路整備計画の順位が低い路線について、地区が事業主体となって舗装等を行う事業に、資材と機械使用料について市が負担する。 【喜多方】11行政区 機械借上げ 7,228千円＋原材料 6,253千円＝13,481千円 【塩 川】3行政区 機械借上げ 1,640千円＋原材料 1,191千円＝ 2,831千円 【合 計】 機械借上げ 8,868千円＋原材料 7,444千円＝16,312千円 【喜多方】館、下柴、天井沢、一ノ堰一区、熊倉上、熊倉下、勝本(新規)、中里(新規)、道地、芦平、獅子沢 【塩 川】大木(新規)、柴城、谷地 ふるさとづくり基金充当事業 充当額 10,245千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	16,312	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						10,245	6,067

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	7,444
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	8,868	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

建設課

No.	91	事業名称	豊川・慶徳線道路整備事業			
款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	事業 00269 道路改良事業費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分		国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	H28～R8

事業の目的・概要	本路線は、喜多方市都市マスタープランにおいて「外環状道路」に位置付けられ、地域間の交通機能の向上を図るとともに、中心市街地への生活・観光以外の通行を抑制する。
事業の内容	道路改良工 L=1,300m W=6.0m(10.0m) (うちL=650mはR5年度暫定供用予定) 将来交通量 3,900台/日 R6年度は、工事、用地確保及び物件移転補償等を行う。 ○測量調査設計等委託料…物件調査再算定業務 ○使用料及び賃借料 …工事用道路設置等に係る土地借地料 ○工事請負費 …改良舗装工事、工事用道路撤去工事、排水路工事 ○公有財産購入費 …土地購入 ○負担金補助及び交付金…JR施工負担金 ○補償補填及び賠償金 …物件移転補償、水道移設補償ほか
参考となるべき事項 (実績、効果等)	H30年度:物件調査算定、用地測量業務、調査設計業務、土地購入ほか 191,122千円(R1繰越あり) R元年度:物件調査算定、土地購入、物件移転補償、道路改良工事ほか 484,887千円(R2繰越あり) R2年度:物件調査等業務、土地購入、橋梁整備工事、道路改良工事ほか 640,473千円(R3繰越あり) R3年度:物件調査等業務、土地購入、橋梁整備工事、道路改良工事ほか 521,381千円(R4繰越あり) R4年度:物件調査等業務、土地購入、橋梁整備工事、道路改良工事ほか 553,990千円(R5繰越あり) R5年度:物件調査等業務、土地購入、道路改良工事ほか 520,673千円(R6繰越あり)

(単位:千円)

事業費	245,906	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			87,715		150,200		7,991

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	44,700
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	22,000
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	110,740
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	7,000	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	227	27 繰出金	
14 工事請負費	61,239		

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

※							都市整備課					
No.		92		事業名称		坂井・四ツ谷線街路事業						
款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	03 街路事業費		事業	00283	坂井・四ツ谷線街路事業費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別		継続	
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			市		事業期間		H24～R12	

事業の目的・概要	市街地中心部を東西に横断する幹線道路の整備により、交通の安全性・利便性の向上を図る。市役所前からふれあい通りまでの区間の内、未整備である御清水西工区の整備を進める。
事業の内容	御清水西工区街路整備 (L=124m W=14.25～20m) ・街路整備に資する設計業務等や関連付帯工事、用地取得を行い事業の進捗を図る。 (1)測量調査設計等委託料 ・電線共同溝詳細設計業務委託等 25,220千円 (2)工事請負費 ・関連付帯工事 500千円 (3)土地購入費 ・用地取得 10,000千円 (4)補償補填及び賠償金 ・物件移転補償 42,500千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2年度:電線共同溝工事外、物件移転補償等 85,794千円 R3年度:電線共同溝工事、道路改良工事、照明施設工事外、物件移転補償等 105,407千円 R4年度:歩道設置工事外、測量設計業務委託外、物件移転補償等 122,186千円 R5年度:関連付帯工事外、道路詳細設計業務委託外、物件移転補償等 194,296千円(見込)

(単位:千円)

事業費	79,456	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			23,300		48,800		7,356

＜事業費の内訳＞

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	144
09	交際費	
10	需用費	1,079
11	役務費	10
12	委託料	25,220
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	500

15	原材料費	
16	公有財産購入費	10,000
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	3
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	42,500
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

※							都市整備課					
No.		93		事業名称		都市再生整備計画事業(塩川駅周辺地区)						
款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	03 街路事業費		事業	00753 都市再生整備計画事業費		
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別		継続	
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			市		事業期間		R2～R12	

事業の目的・概要	塩川駅構内へ東西自由通路を整備し、歩行者の安全性・利便性の向上を図るとともに、東西駅前広場等の整備により、居住環境の向上と地域活性化を推進する。
事業の内容	・塩川駅東西自由通路建設工事、駅前広場整備工事等を行い事業の進捗を図る。 (1)測量調査設計等委託料 ・用地測量業務委託等 12,000千円 (2)工事請負費 ・駅前広場整備工事 10,000千円 (3)負担金 ・自由通路等整備に関する施行協定負担金 260,000千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2年度:塩川駅東西駅前広場基本設計等業務委託 6,820千円 R3年度:塩川駅東西自由通路等基本設計等 41,499千円 R4年度:塩川駅東西自由通路等実施設計、物件移転補償等 119,393千円 R5年度:自由通路等整備に関する施行協定負担金等 153,827千円(見込)

(単位:千円)

事業費	282,000	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			93,300		178,000		10,700

＜事業費の内訳＞

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	260,000
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	12,000	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費	10,000		

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

都市整備課

No.	94	事業名称	空き家対策事業			
款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅建設費	事業 00642 地域住宅計画推進経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり			新規・継続の別	継続
負担区分		国県等補助事業	事業の実施主体	市、市民等	事業期間	H30～

事業の目的・概要	空き家の利活用、解体等に係る費用の一部支援により、空き家対策を推進する。
事業の内容	委託料 空き家バンク登録物件調査業務委託 @11千円×7件 77千円 補助金 老朽危険空き家等解体撤去補助金 @500千円×5件 2,500千円 空き家再生推進事業補助金 @1,500千円×1件 1,500千円 空き家改修支援事業補助金 @500千円×1件 500千円 空き家等解体撤去促進補助金 @150千円×6件 900千円 空き家等相続登記支援補助金 @50千円×2件 100千円 空き家家財道具等処分支援事業補助金 @100千円×2件 200千円 空き家境界確定支援事業補助金 @150千円×2件 300千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	補助金実績 R5年度:空き家等解体撤去促進補助金 8件 1,022千円 R5年度:老朽危険空き家等解体撤去補助金 6件 2,881千円 R5年度:空き家再生推進事業補助金 2件 1,899千円

(単位:千円)

事業費	6,077	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			2,000	350		1,000	2,727

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	6,000
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	77	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

※										危機管理課										
No.		95		事業名称		常備消防経費														
款	09		消防費		項	01		消防費		目	01		常備消防費		事業		00643		常備消防経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり										新規・継続の別			継続				
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				喜多方地方広域市町村圏組合				事業期間			H18～				

事業の目的・概要	喜多方地方広域市町村圏組合に対する負担金(常備消防費)
事業の内容	喜多方地方広域市町村圏組合の運営、消防車・救急車等の更新、資器材の維持管理、整備等のため、負担金を支出する。 ・消防・救急デジタル無線全体更新実施設計 ・高機能消防指令センター設置工事実施設計 ・消防署救助工作車更新事業(喜多方) ・消防署高規格救急自動車更新事業(西会津) ・消防署ホースリフター更新工事(西会津) ・消防署高圧受変電設備改修工事(西会津)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年度実績: デジタル無線機更新、消防指揮者更新(西会津)、救急自動車更新(喜多方) R5年度見込: 消防指揮車更新事業、救急自動車更新事業(北塩原)、消防庁舎補修等工事(西会津)

(単位:千円)

事業費	1,001,396	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					147,400		853,996

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,001,396
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

危機管理課

No.	96	事業名称	消防施設整備事業								
款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費	事業	00645	消防施設整備事業費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		H18～

事業の目的・概要	複雑多様化する各種災害から市民の生命及び財産を守るため、消防施設(ポンプ庫・消防ポンプ車・消火栓等)の効率的、重点的な整備、充実を図る。
事業の内容	中期財政計画に基づき、計画的に消防車両及び消防ポンプ庫を更新、配備する。 【消防車両】 ・小型動力ポンプ付軽積載車3台(喜多方2台、山都1台)の更新 【消防ポンプ庫】 ・消防ポンプ庫兼消防屯所設計1か所(喜多方)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年度実績: 小型動力ポンプ付普通積載車2台(塩川町:田原、鑑召) 25,795千円 R5年度見込: 小型動力ポンプ付普通積載車1台(山都町:上林※繰越明許) 15,780千円 小型動力ポンプ付軽積載車2台(山都町:館原、寺内) 15,400千円 消防ポンプ庫建設工事1か所(塩川町:大木) 4,290千円

(単位:千円)

事業費	30,765	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					29,400		1,365

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	28,545
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	2,220	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										危機管理課					
No.		97		事業名称		防災力・減災力強化事業									
款	09	消防費		項	01	消防費		目	05	災害対策費	事業	00648		防災対策経費	
施策大綱			大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり								新規・継続の別			継続	
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			自主防災組織、市			事業期間		H27～		

事業の目的・概要	災害に強いまちづくりを進めるため、災害発生時における災害用備蓄品を計画的に整備する。
事業の内容	○計画的に非常食等の災害時備蓄を行う。 ・アルファ化米500食 ・ゼリー160食 ・らくらくミルク240食など
参考となるべき事項 (実績、効果等)	○災害時備蓄 R4年度実績：602千円 R5年度実績：477千円

(単位:千円)

事業費	561	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						274	287

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費	561	24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

危機管理課

No.	98	事業名称	自主防災組織活動補助金								
款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費	事業	00648	防災対策経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり							新規・継続の別		継続
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体			市		事業期間		H18 ～

事業の目的・概要	地域住民の防災意識を高め、防災知識の習得や訓練を行う自主防災組織の結成及び活動を推進するため、市に結成の届出を行った自主防災組織に対象経費を補助する。
事業の内容	市内に結成されている自主防災組織に対し、訓練や備品購入等に要する費用を補助する。 【新規結成】 1世帯当1,000円(上限100,000円)＋活動費補助金40,000円(上限) 140,000円×1組織、70,000円×4件 【既存組織】 活動費補助金40,000円(上限) 40,000円×25組織×補助率8/10 ※当該年度に訓練等活動を実施する場合が対象(R5年度は、前年度に訓練等活動を実施した場合、上限額に1万円を加算) ※R5年度は、補助率10/10
参考となるべき事項 (実績、効果等)	○自主防災組織活動費補助金 R4年度実績：1,264千円 25件 R5年度実績：1,184千円 25件 ○自主防災組織数 R5年度現在：87組織(うち、R5結成組織数：2組織)

(単位:千円)

事業費	1,220	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				210		505	505

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,220
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

危機管理課(山都)

No.	99	事業名称		山都地区自主防災組織等連携支援事業										
款	09	消防費		項	01	消防費		目	05	災害対策費	事業	00648	防災対策経費	
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり									新規・継続の別		継続	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市			事業期間		R5～		

事業の目的・概要	山都町において、いつまでも安心して住み続けられるよう、自主防災組織等と市が連携して、災害に強いまちづくりを進め、緊急時の一時避難所となる集会施設へ発電機等を設置する。
事業の内容	緊急時に自主避難所となる「沼ノ平会館、川吉会館、中反集会所」への発電機の設置及び配線工事 ・発電機購入(160千円×1.1(上昇率)×3台×1.1) ≒ 580千円 ・配線工事(3か所) 551千円 - 中反集会所 150,000円×1.1(上昇率)×1.1≒ 181,000円 - 沼ノ平会館 160,000円×1.1(上昇率)×1.1≒ 193,000円 - 川吉会館 147,000円×1.1(上昇率)×1.1≒ 177,000円 - 計 551,000円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年8月に発生した豪雨により地域住民が集会施設等へ避難した際に、停電が発生し、避難した住民が暗い避難所で不安な一夜を過ごしている。 一時避難所となる集会施設等に発電機を設置し、発電機から電気を供給することにより、停電時に避難しても避難所には明かりが灯るため、避難住民の不安解消の一助となる。

(単位:千円)

事業費	1,131	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						565	566

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	580
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費	551			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										教育総務課						
No.		100		事業名称		スクールバス整備事業										
款	10	教育費		項	01	教育総務費		目	02	事務局費		事業	00316		教育委員会事務局管理経費	
施策大綱			大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり									新規・継続の別		継続		
負担区分		国県等補助事業			事業の実施主体			市			事業期間		R6			

事業の目的・概要	児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保する。
事業の内容	老朽化したスクールバスの更新(高郷地区1台) スクールバスの整備(慶徳地区1台)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	25,272	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				18,954	6,100		218

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	25,272
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										教育総務課				
No.		101		事業名称		小中学校施設長寿命化事業								
款	10	教育費		項	01	教育総務費		目	02	事務局費	事業	00316	教育委員会事務局管理経費	
施策大綱			大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		新規		
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市			事業期間		R6～R7		

事業の目的・概要	教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。
事業の内容	小中学校施設長寿命化計画策定支援業務委託 小中学校施設の老朽化等の実態を把握し、今後の学校施設の長寿命化に係る基本的な方針を定めるとともに、中長期的な学校の整備をまとめた長寿命化計画を策定するための支援業務を委託する。(債務負担行為:R7年度)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	16,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,000	13,000

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	16,000	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

※										教育総務課			
No.		102		事業名称		学校プール共同利用等試行事業							
款	10 教育費			項	01 教育総務費 02 小学校費 03 中学校費		目	02 事務局費 01 学校管理費 01 学校管理費		事業	316 教育委員会事務局管理経費 331 小学校管理経費 337 中学校管理経費		
施策大綱			大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		新規	
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市			事業期間		R6	

事業の目的・概要	教育施設を有効に活用するため学校プールの共同利用等について試行を図る。
事業の内容	教育委員会事務局管理経費 委託料 高郷小学校及び高郷中学校における水泳授業等について高郷小学校プールを共同利用(スクールバスによる移動) 小学校管理経費 使用料及び賃借料 駒形小学校及び姥堂小学校における水泳授業等について駒形小学校プールを共同利用(借上げバスによる移動) 中学校管理経費 使用料及び賃借料 第三中学校における水泳授業について市民プールを利用(借上げバスによる移動)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	2,260	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							2,260

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	140	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	2,120	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	103	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(指導者用タブレット)			
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業 00322 義務教育運営経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～

事業の目的・概要	新学習指導要領に基づく電子教科書等及び、児童生徒一人一台タブレット端末活用しての授業対応のため、市内小中学校24校へ指導者用タブレット端末を配置する。
事業の内容	○通信運搬費 866,316円 ・LTE通信費用 147回線 @46,893×12カ月＝562,716円 ・LTE通信費用 50回線 @25,300×12カ月＝303,600円 ○委託料 15,848,800円 ・GIGAスクール運営支援センター事業業務委託 15,848,800円 ○使用料及び賃借料 8,181,360円 ・タブレット端末リース料(令和2年度契約分147台)@456,280×12カ月＝5,475,360円 ・タブレット端末リース料(令和3年度契約分 50台)@225,500×12カ月＝2,706,000円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年度分:通信運搬費:147回線(12カ月)562,716円、50回線(12カ月)303,600円 (実績) 委託料:GIGAスクールサポーター事業業務委託16,288,800円 使用料及び賃借料:147台(12カ月)5,475,360円、50台(12カ月)2,706,000円 R4年度分:通信運搬費:147回線(12カ月)562,716円、50回線(12カ月)303,600円 (見込) 委託料:GIGAスクールサポーター事業業務委託15,746,412円 使用料及び賃借料:147台(12カ月)5,475,360円、50台(12カ月)2,706,000円

(単位:千円)

事業費	24,898	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			3,328				21,570

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	867	25 寄附金	
12 委託料	15,849	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	8,182	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	104	事業名称	小中学校適正規模適正配置事業			
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業 00326 小中学校適正規模適正配置事業費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～

事業の目的・概要	子どもたちにとって、より望ましい学習環境を整えるため、喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画に基づく事業の実施に向け取り組む。
事業の内容	R7年度熱塩小学校と加納小学校の統合及び第一小学校の分散進学解消に向けた取組み (熱塩加納地区小学校統合準備委員会ほか) R8年度第二中学校と会北中学校の統合に向けた取組み
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R元年度:喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針策定 R5年度:喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画策定

(単位:千円)

事業費	3,909	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,724	2,185

<事業費の内訳>

01 報酬	2,182	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等	796	17 備品購入費	
04 共済費	411	18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	264	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	53	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	51	24 積立金	
11 役務費	35	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	117	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業										学校教育課					
No.		105		事業名称		喜多方っ子の「夢」実現事業									
款	10	教育費		項	01	教育総務費		目	02	事務局費	事業	00330		指導推進経費	
施策大綱			大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別			継続		
負担区分		市単独事業			事業の実施主体			市			事業期間		H29～		

事業の目的・概要	生徒へ各界の第一線で活躍する「本物」に触れる機会を与え、自分の将来の夢を実現するための力を育成するため、各界の第一線で活躍する「本物」を招聘し、講演会等を開催する。
事業の内容	○実施日 未定 ○講師 未定 ○参加者 中学3年生及び教職員 ○実施内容 生徒の運営(司会・進行等)により、会場が一体となれる「参加型講演会」を実施する。 ・代表生徒と講師によるトークショー ・生徒と講師による一問一答クイズ等
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・H30年度 渡部潤一氏(国立天文台副台長 会津若松市出身) ・R元年度 鈴木猛史氏(パラリンピアン 猪苗代町出身) ・R 2年度 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ・R 3年度 菅家ひかる氏(FTVアナウンサー 喜多方市出身)※オンラインによる開催 ・R 4年度 油谷充恩氏(浄土宗長泉寺住職 喜多方市在住) ・R 5年度 伊藤葉央氏(東北楽天ゴールデンイーグルス選手 喜多方市出身)

(単位:千円)

事業費	738	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						443	295

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費	100	21	補償補填及び賠償金	
08	旅費	60	22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費	32	24	積立金	
11	役務費	20	25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料	526	27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	106	事業名称		不登校児童生徒学習支援事業(喜多方フリースクール指導員配置事業)							
款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費	事業	00330	指導推進経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R2～

事業の目的・概要	不登校児童生徒に対する各校の支援とともに、学校以外の学びの場を確保し、きめ細やかな支援を行うことにより、学校復帰を目的として設置する喜多方フリースクールに指導員を設置する。
事業の内容	・名 称 喜多方フリースクール ・開 設 日 毎週1日開設予定(火曜日) ・開設場所 喜多方プラザ文化センター内 ・開設時間 1日4時間 ・支援体制 2名の人員(主に元教員、スクールカウンセラー等)を確保し、常時2名で支援 ・支援内容 学習支援及び自立支援 ・謝 礼 1時間あたり 1,000円(交通費込) ※予算: @1,000×4H×2名×4週×11ヶ月=352,000円 ・消耗品費 @430×10人×1.1=4,730円 ・保険料 @2,880×2名=5,760円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3(実績) @1,000×137H×1名=137,000円、@1,000×133H×1名=133,000円 計 270,000円 R4(実績) @1,000×148H×1名=148,000円、@1,000×117H×1名=117,000円 計 265,000円 R5(見込) @1,000×158H×1名=158,000円、@1,000×154H×1名=154,000円 計 312,000円

(単位: 千円)

事業費	363	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						218	145

< 事業費の内訳 >

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費	352	21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費	5	24	積立金	
11	役務費	6	25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	107	事業名称	イングリッシュサポーター配置事業								
款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費	事業	00330	指導推進経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R2～

事業の目的・概要	外国語教育のさらなる充実に向けて、外国語への学習意欲を高め、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることを目的とし、小中学校にイングリッシュサポーターを配置する。
事業の内容	・名 称 喜多方市イングリッシュサポーター ・人 数 7名 ・設置場所 市内小学校9校 ・設置時間 6名は年間60時間程度(1回2時間×30回) 1名は年間88時間程度(1回4時間×2回×11ヶ月) ・謝礼 1時間あたり 1,000円(交通費込) 予算: @1,000×60H×6名=360,000円 @1,000×4H×2回×11ヶ月=88,000円 ・保険料 @1,108×7名=7,756円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3(実績) @1,000×60H×7名=420,000円、@1,000×58H×2名=116,000円、@1,000×54H×1名=54,000円 計 590,000円 R4(実績) @1,000×60H×2名=120,000円、@1,000×58H×1名=58,000円、@1,000×55H×1名=55,000円、@1,000×18H×1名=18,000円 計 251,000円 R5(見込) @1,000×60H×3名=180,000円、@1,000×54H×2名=108,000円、@1,000×137H×1名=137,000円 計 425,000円

(単位: 千円)

事業費	456	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						274	182

< 事業費の内訳 >

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	448	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	8	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

教育総務課

No.	108	事業名称		小学校施設改修事業							
款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費	事業	00331	小学校管理経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R6

事業の目的・概要	小学校施設を改修することにより、教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。
事業の内容	プール改修工事(第二小学校) 高圧受電設備改修工事(堂島小学校) 樹木撤去工事(上三宮小学校ほか) 空調設備用電源改修工事(第三小学校) LED照明設備改修工事(上三宮小学校ほか)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	79,500	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					55,900		23,600

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費	79,500		

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	109	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(児童用タブレット)								
款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費	事業	00335	小学校コンピュータ教育経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R2～

事業の目的・概要	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末及びモバイルWi-Fiを整備する。
事業の内容	○通信運搬費 ・LTE通信費用 2,212回線 @535,304 ×12ヵ月=6,423,648円 ・LTE通信費用(小口) 7回線 @19,427×12ヵ月+26,180(事務手数料等)=259,304円 ○使用料及び賃借料 ・タブレット端末リース料(2,212台) @2,715,304×12ヵ月=32,583,648円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3年度分:通信運搬費:2,212回線(12ヵ月)6,423,648円、5回線(9ヵ月)575,695円 (実績) 使用料及び賃借料:2,212台(12ヵ月)32,583,648円 R4年度分:通信運搬費:2,212回線(12ヵ月)6,423,648円、5回線(12ヵ月)661,166円 (実績) 使用料及び賃借料:2,212台(12ヵ月)32,583,648円 R5年度分:通信運搬費:2,212回線(12ヵ月)6,423,648円、6回線(12ヵ月)226,530円 (見込) 使用料及び賃借料:2,212台(12ヵ月)32,583,648円

(単位:千円)

事業費	39,267	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						20,000	19,267

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	6,683	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	32,584	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

教育総務課

No.	110	事業名称		中学校施設改修事業							
款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費	事業	00337	中学校管理経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R6

事業の目的・概要	中学校施設を改修することにより、教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。
事業の内容	校舎屋上等防水改修工事(第三中学校ほか) トイレ洋式化改修工事(第二中学校ほか)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	85,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					52,100		32,900

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費	85,000		

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	111	事業名称		小・中学校ICT教育推進事業(生徒用タブレット)							
款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費	事業	00341	中学校コンピュータ教育経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R2～

事業の目的・概要	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末及びモバイルWi-Fiを整備する。
事業の内容	○通信運搬費 ・LTE通信費用 1,088回線 @263,296 ×12カ月＝3,159,552円 通信費用(小口) 10回線 @19,427×12カ月+26,180(事務手数料等)＝259,304円 ○使用料及び賃借料 ・タブレット端末リース料(1,088台) @951,348×12カ月＝11,416,176円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R3年度分:通信運搬費:1,088回線(12カ月)3,159,552円、5回線(9カ月)575,689円、 (実績) 1回線(7カ月)34,025円 使用料及び賃借料:1,088台(12カ月)11,416,176円 R4年度分:通信運搬費:1,088回線(12カ月)3,159,552円、3回線(12カ月)465,351円 (実績) 使用料及び賃借料:1,088台(12カ月)11,416,176円 R5年度分:通信運搬費:1,088回線(12カ月)3,159,552円、3回線(12カ月)110,800円 (見込) 使用料及び賃借料:1,088台(12カ月)11,416,176円

(単位:千円)

事業費	14,836	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							14,836

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費	3,419	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	11,417	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						文化課
No.	112	事業名称	文化と芸術のかおり高いまちづくり推進事業			
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	事業 00348 文化振興諸費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	R元～	

事業の目的・概要	文化芸術のまちづくりを推進するため、文化芸術推進基本計画に基づく事業を実施し、文化芸術の振興を図る。
事業の内容	(1) 文化芸術団体への支援(2,207千円) 文化団体による活動の活性化及び喜多方市総合文化祭での発表機会の充実を図るため、市文化協会各支部に対し活動経費を補助する。 ・補助額:文化協会補助金 782千円、総合文化祭補助金 1,425千円 (2) 文化芸術創造都市推進事業(5,608千円) 「文化芸術推進基本計画」に基づく事業を実施する。 ・創造都市実現に向けた講演会等の実施 ・県指定文化財「会津の染型紙と関係資料」(「会津型」)の活用事業の実施
参考となるべき事項 (実績、効果等)	○文化芸術団体への支援実績 ・R3年度実績 文化協会補助金 782千円、総合文化祭補助金 1,425千円 ・R4年度実績 文化協会補助金 782千円、総合文化祭補助金 1,425千円 ・R5年度実績 文化協会補助金 782千円、総合文化祭補助金 1,425千円 ○文化芸術創造都市推進事業実績 ・R3年度実績 164千円 ・R4年度実績 1,019千円 ・R5年度実績(見込み) 4,538千円

(単位:千円)

事業費	7,815	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				3,339		2,238	2,238

<事業費の内訳>

01 報酬	751	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費	113	18 負担金補助及び交付金	2,207
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	432	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	1,390	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	1,207	24 積立金	
11 役務費	41	25 寄附金	
12 委託料	1,650	26 公課費	
13 使用料及び賃借料	24	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

中央公民館

No.	113	事業名称	人づくりの指針推進事業								
款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	事業	00650	社会教育推進経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり							新規・継続の別		継続
負担区分		市単独事業		事業の実施主体			市		事業期間		R2～R6

事業の目的・概要	「喜多方市人づくりの指針」を理解してもらうため、公民館等で講座や講演会を開催し地域住民への浸透を図る。
事業の内容	公民館等において「喜多方市人づくりの指針」の普及、浸透のため本市の偉人や歴史、文化など幅広いテーマで講演会等を開催する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年度 講座等実施回数 11回 参加人数 603人 R5年度 講座等実施回数(予定) 16回 参加人数 647人(11月1日現在)

(単位: 千円)

事業費	118	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						59	59

< 事業費の内訳 >

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費	118	21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※										生涯学習課									
No.		114		事業名称		ひとづくり・交流拠点複合施設整備事業(第二期工事)													
款	10		教育費		項	05		社会教育費		目	01		社会教育総務費		事業	00350		生涯学習施設管理経費	
施策大綱			大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり										新規・継続の別			継続			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市			事業期間			R6～				

事業の目的・概要	あらゆる世代の多彩な学習活動の活発化を図り、同時に多様な交流ができる拠点を創出するため、R5年度に作成した基本設計図書をもとに実施設計を行う。
事業の内容	・実施設計業務 ・発注用設計書作成に伴う積算支援業務 ・敷地内支障電力柱移設に係る補償
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・H30年度:旧福島県立喜多方病院跡地及び旧福島県立喜多方商業高等学校跡地整備基本構想策定 ・R2年度:ひとづくり・交流拠点複合施設(第1期施設)管理運営計画策定 ・R2～3年度:ひとづくり・交流拠点複合施設整備事業(第1期施設)建設 ・R4年度:図書館等建設・管理・運営基本計画策定 ・R5年度:ひとづくり・交流拠点複合施設整備事業基本設計

(単位:千円)

事業費	124,619	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					118,200		6,419

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	1,000
08	旅費	29	22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費	116	24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	123,474	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

生涯学習課

No.	115	事業名称	地域学校協働推進事業			
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	事業 00787 地域学校協働活動経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R3～

事業の目的・概要	地域の方々や団体・機関等の幅広い地域住民の皆様の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指す。
事業の内容	(1) 組織 ①地域学校協働活動を取りまとめるために統括的な地域学校協働推進員の配置(1人) ②地域別コーディネーターの配置(2人:一中・二中・会北中・三中、塩川中・山都中・高郷中) ③部活動指導員の派遣【中学校】 ④協働活動支援員の派遣【小学校・中学校】 (2) 対象 市内小中学校(小学校17校、中学校7校)計24校 (3) 内容 ①部活動指導員の派遣 野球、卓球、サッカーなど ②教育課程(授業)に部活動以外の指導者を派遣する取組 陸上(小学校)、合唱など ③協働活動支援員を派遣し、児童・生徒に係る事業を支援する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・R3年度実績 統括コーディネーターの配置、中村彼岸獅子(松山小) ・R4年度実績 部活動指導員の派遣(卓球)、ダンス(会北中)、合唱・箏(高郷中) ・R5年度実績(R6年2月9日現在) 部活動指導員の派遣(野球、卓球、サッカーなど)、ダンス(会北中)、合唱・箏(高郷中)、合奏(二小)

(単位:千円)

事業費	9,389	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				2,213		6,481	695

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	7,896	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	936	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	150	24 積立金	
11 役務費	63	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料	344	27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

文化課

No.	116	事業名称	重要伝統的建造物群保存地区保存推進事業			
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費	事業
					00369	文化財保護経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別
						継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	保存地区内住民等		事業期間	R元～

事業の目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた小田付地区の保存活用のため、建造物修理等の経費を一部補助するとともに、防災施設の整備を行い、防災機能の向上を図る。
事業の内容	(1) 修理・修景事業 (29,219千円) ・保存地区内における保存事業補助金 4件(修理事業) (2) 緊急修理事業 (600千円) ・保存地区内における緊急修理事業補助金 (3) 保存団体等の保存活用事業 (400千円) ・保存地区の保存及び活用のため必要な事業に要する経費の補助 (4) 基本図面作成事業 (2,000千円) ・特定物件図面作成業務委託 (5) 防災事業 (29,286千円) ・地区内配水管及び消火栓等防災設備整備工事
参考となるべき事項 (実績、効果等)	小田付伝建地区の歴史的風致が保存、維持、復旧される。 ・R3年度 修理・修景事業 3件 18,304千円(国庫補助 11,896千円) 防災計画策定事業 5,086千円(国庫補助 2,543千円) ・R4年度 修理・修景事業 5件 40,413千円(国庫補助 26,268千円) ・R5年度見込 修理事業 5件 39,403千円(国庫補助 25,611千円) 防災施設整備事業 7,297千円(国庫補助 4,743千円)

(単位:千円)

事業費	62,391	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			38,079		9,700		14,612

<事業費の内訳>

01 報酬	312	15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	31,664
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費	484	22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	21	24 積立金	
11 役務費	19	25 寄附金	
12 委託料	2,000	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費	27,891		

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						生涯学習課
No.	117	事業名称	eスポーツによる元気なまちづくり推進事業			
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費	事業 00377 スポーツ振興経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～

事業の目的・概要	eスポーツを活用し、高齢者をはじめとした市民向けの体験交流会を開催することで、地域のコミュニティの活性化を図るとともに市民の認知症予防、介護予防、健康づくりに寄与する。
事業の内容	(1) eスポーツ体験交流会の開催(継続) 公民館事業やいきいき健康サロンなど高齢者対象の教室において、eスポーツ体験交流会を開催する。 (2) 市民eスポーツ交流大会の開催(継続) 子どもから高齢者までの多世代の市民が参加できる「市民eスポーツ交流大会」を開催し、地域の賑わいを創出させるとともに、世代間交流の推進を図る。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・R4年度実績 (1) 交流会(開催数9回、参加者数416人) (2) 交流大会(開催数2回、参加者数470人) ・R5年度実績(R6年2月9日現在) (1) 交流会(開催数5回、参加者数118人) (2) 交流大会(2/4開催)

(単位:千円)

事業費	1,785	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			892			446	447

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費	50	21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	1,370	26	公課費	
13	使用料及び賃借料	365	27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						生涯学習課
No.	118	事業名称	スポーツ活動活性化サポート事業			
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費	事業 00377 スポーツ振興経費
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり			新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～

事業の目的・概要	市民等の利便性の向上を図るため、スポーツイベント等の情報提供ウェブサイト「ZO-SANET」を運用する。
事業の内容	喜多方市スポーツイベントエントリー・検索WEBサイトの運用及び保守・管理業務 (1) 業務名:喜多方市スポーツイベントエントリー・検索WEBサイト保守・管理等業務委託 (2) 業務内容:WEBサイトの保守・管理業務(セキュリティ対策を含む。)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・R4年度実績 3事業(申込数:52件)、参加料決済:22件 ・R5年度実績(R6年2月9日現在) 3事業(申込数:332件)、参加料決済:22件 ※今後、太極拳ジュニア講習会・三ノ蔵スキー大会で活用予定

(単位:千円)

事業費	615	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						307	308

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	615	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業										学校教育課									
No.		119		事業名称		小・中学校給食費負担軽減事業													
款	10		教育費		項	06		保健体育費		目	03		学校給食費		事業	00389		学校給食経費	
施策大綱			大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり										新規・継続の別			継続			
負担区分		市単独事業			事業の実施主体				市			事業期間			R3～R6				

事業の目的・概要	子育て世代の経済的な負担軽減を図るため、小・中学校学校給食費等に要する経費に対し補助金を交付する。
事業の内容	・市内の小中学校に通学する児童・生徒については、各給食会計に対し、年間給食費の1/2を交付する。 ・市外の小中学校に通学する児童・生徒については、その保護者に対し、年間給食費の1/2を交付する。 ・市外の小中学校に通学し給食の提供がなく弁当を持参している児童・生徒については、その保護者に対し、市内小中学校に通学する児童及び生徒それぞれに対する補助額相当を定額補助額とし交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	安心して子どもを産み・育てることができるまちづくりが推進される。 ・R元年度実績 対象者3,391人 交付額86,376千円 ・R2年度実績 対象者3,321人 交付額92,043千円 ・R3年度実績 対象者2,876人 交付額78,210千円 ・R4年度実績 対象者2,879人 交付額78,479千円

(単位: 千円)

事業費	92,402	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					56,500	15,000	20,902

< 事業費の内訳 >

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	92,402
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和6年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	120	事業名称	からだが喜ぶ健康給食推進事業			
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費	事業
施策大綱		大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり			00389	学校給食経費
負担区分		市単独事業	事業の実施主体	市	事業期間	R6～R8
		新規・継続の別			新規	

事業の目的・概要	本市学校給食基本方針に基づく特色ある給食の全市展開を図るため、魅力を高めた給食に要する経費に対し、補助を交付する。
事業の内容	(1) 無添加調味料を使用した給食の提供(熱塩加納地区の取組の全市展開) 次代を担う子どもたちのために「本市農産物の利用と安全・安心でおいしい給食」を推進するため、積極的な本市産農作物の利用とあわせ、「無添加調味料」による特色ある学校給食を提供する。 (2) 地産地消の推進及び特色ある学校給食の実現(会津牛の提供) 学校給食では、野菜や果物を中心とした地産地消を推進しているが、児童生徒が本市畜産への関心を高めるとともに、地元に誇りを持っていただくため、学校給食のイベント(例:農業科の収穫野菜を使用したオールきたかた学校給食)において、会津牛を提供する機会を設ける。 (3) 本市産有機米を使用した米粉パンの提供 オーガニックビレッジの取組と連携し、本市産有機米を炊飯米だけではなく、有機米粉パン(県内唯一)により提供することで、バラエティ豊かな特色のある学校給食を実現する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	6,280	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,140	3,140

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	6,280
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			